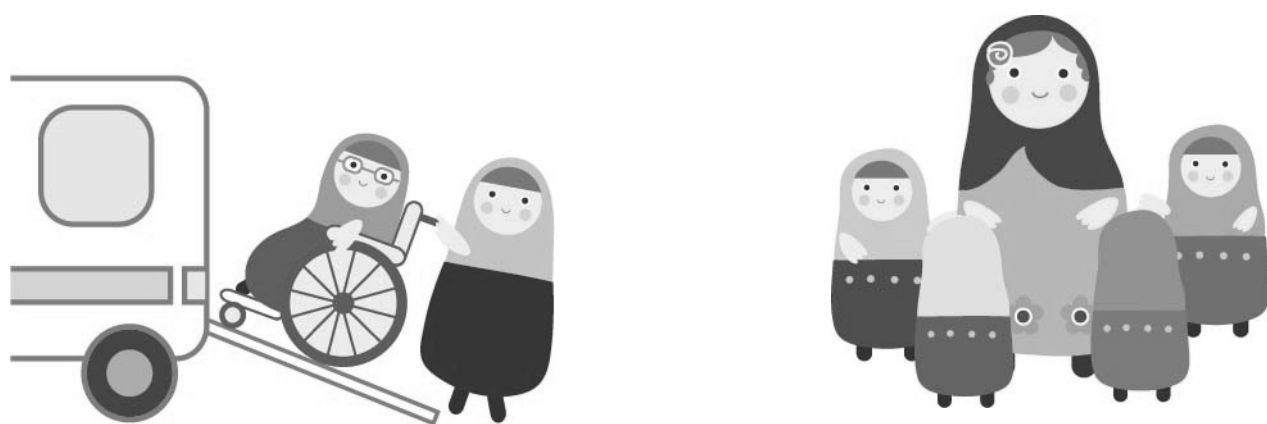


平成19年度 事業報告並びに収支決算書

平成20年度 事業計画並びに収支予算書



都筑区社協は
あなたと街のかけはしになります。



都筑区社協キャラクター「ゆいピー」

社会福祉法人 横浜市都筑区社会福祉協議会
平成19年度 事業報告並びに収支決算書

< 目 次 >

1. 平成19年度事業報告	ページ
計画1 区民による地域の福祉活動の推進	1
計画2 人と人とのつながりを実感できる地域づくりの支援	3
計画3 担い手、受け手の人や活動を結びつける人材育成の支援	6
計画4 子育て・青少年育成支援	7
計画5 高齢者・障がい者の支援	8
計画6 区民（地域）・団体・企業等と区社協との協働体制の充実	12
計画7 区社協の健全で効果的な組織運営等の充実	15
その他の事業	23
※参考資料	25
2. 平成19年度収支決算書	
(1) 決算書総括表	32
(2) 資金収支計算書総括表	33
(3) 資金収支計算書	34
(4) 資金収支決算内訳表	37
(5) 事業活動収支計算書総括表	41
(6) 事業活動収支計算書	42
(7) 事業活動収支内訳表	46
(8) 貸借対照表	51
(9) 財産目録	52
(10) 固定資産管理台帳	53
3. 監事監査報告書	60

平成19年度横浜市都筑区社会福祉協議会事業報告書

計画1 区民による地域の福祉活動の推進

1. 広報紙「しゅんらん」の発行

発行回数	年4回
発行部数	各号7,000部
内容	<p>■22号(6月発行) 【主な内容】つづき夏の遊びば、福祉体験、地域イベント紹介、善意銀行助成金受付、事業計画・予算、チャリティーゴルフ大会、賛助会員募集</p> <p>■23号(9月発行) 【主な内容】社会福祉大会、ささえ愛福祉週間、地域イベント紹介、共同募金、年末たすけあい募金事業助成案内、善意銀行助成金受付、ホームページリニューアルのお知らせ、ボランティア講座紹介</p> <p>■24号(12月発行) 【主な内容】やってみようボランティア(送迎ボランティア紹介・災害ボランティアメンバー募集・子育てボランティア講座)、ボランティア交流会報告、地域イベント紹介、ご意見箱設置、つづきふれあい助成金説明会案内、正会員募集、出前講座案内、善意銀行助成金受付、 ※別冊「平成19年度賛助会員名簿地区別一覧」</p> <p>■25号(3月発行) 【主な内容】子育てサポートシステム、病児保育popoia、ぷらっとカフェ、地域イベント紹介、つづきふれあい助成金説明会案内、賛助会員名簿の修正(お詫び)、善意銀行助成金受付、正会員募集</p>
周知方法	世帯回覧



2. ホームページの運営管理

更新回数	トピックス欄は随時更新
掲載内容	各種事業の紹介およびボランティア・福祉施設の情報等
更新内容	講座・助成金の案内、ボランティア情報掲載等
アクセス数	2,964件(H19.12~) ※H19.10リニューアル



3. 社会福祉大会等の開催

(1) 社会福祉大会

(ア) 第12回都筑区社会福祉大会の開催

日時	12月8日(土) 13:30~16:00
参加人数	約300名
場所	都筑公会堂
内容	<p>◆社会福祉功労者の顕彰 福祉功労者10団体・32個人に表彰状、善意銀行寄付者2団体に感謝状を授与した。</p> <p>◆社会福祉大会ポスター・標語入選者の紹介</p> <p>◆記念講演『やさしい街、やさしい人』 講師：女優 石井めぐみ 氏</p>



(イ) 社会福祉大会実行委員会の開催

期日	場所	内容
7月11日(水)	かけはし都筑多目的研修室	実行委員の紹介、昨年度の大会、第12回都筑区社会福祉大会・ささえ愛福祉週間の概要
9月25日(火)		大会概要、大会予算(案)、標語(テーマ)及びポスターの決定、役割分担、今後のスケジュール
11月27日(火)		ささえ愛福祉週間の準備状況、社会福祉大会の準備状況、当日の役割分担、当日のスケジュール
1月21日(月)		大会・ささえ愛福祉週間結果報告、大会の反省

(2) 地域福祉保健計画発表会の開催（区役所共催）

日時	2月16日（土）13:30～15:30
参加人数	約500名
場所	都筑公会堂
内容	<p>◆平成19年度取組み報告</p> <p>◆都筑区地域福祉保健活動100選（平成19年度の20活動の紹介）</p> <p>◆パネルディスカッション コーディネーター：星 旦二氏／首都大学東京大学院 都市環境科学研究科 教授</p> <p>事例発表者：橋本香代子氏／荏田東第一小学校児童見守り活動 内田朝徳氏／池辺ウォークラリー 横手美枝子氏／荏田南安心便利ノート</p> <p>（テーマ）人と人との「であい、ささえあい、わかちあい」の和・輪を広げよう</p>

(3) ささえ愛福祉週間の開催

日時	12月3日（月）～8日（土）10:00～16:00 ※障害者福祉週間（12/3～12/9）と同時開催
場所	都筑区役所区民ホール
内容	<p>◆パネル・ポスター展 59団体 【内訳】ボランティアグループ、当事者団体、地域作業所 地区社協、区社協</p> <p>◆体験コーナー物品販売等の出店 6団体 【内訳】ボランティアグループ、地域作業所、地区社協、区社協による各種体験：折り紙体験、革製キーホルダー作り・高齢者疑似体験、車いす体験、作業所による物品販売：革製品、お菓子等</p>



4. 区民活動センターとの連携

情報を共有することにより、ボランティア団体・市民活動団体に適切な支援を行えるよう、定期的に連絡会を開催した。定期的に開催することにより、ボランティア・市民活動を推進するための講座「ワンランク上のチラシの作り方」（計画2-3-(3)に再掲）などの開催に結びついた。

◆回数：11回／年

◆参加者：区民活動センター職員、社会教育指導員（地域振興課）、区社協職員

計画2 人と人とのつながりを実感できる地域づくりの支援

1. 福祉保健活動拠点「かけはし都筑」の効率的な運営

(1) 使用登録団体数 130団体(18年度/161団体)

【内訳】ボランティアグループ 20団体(18年度/27団体)※19年度登録5団体

当事者団体グループ 24団体(18年度/35団体)※19年度登録3団体

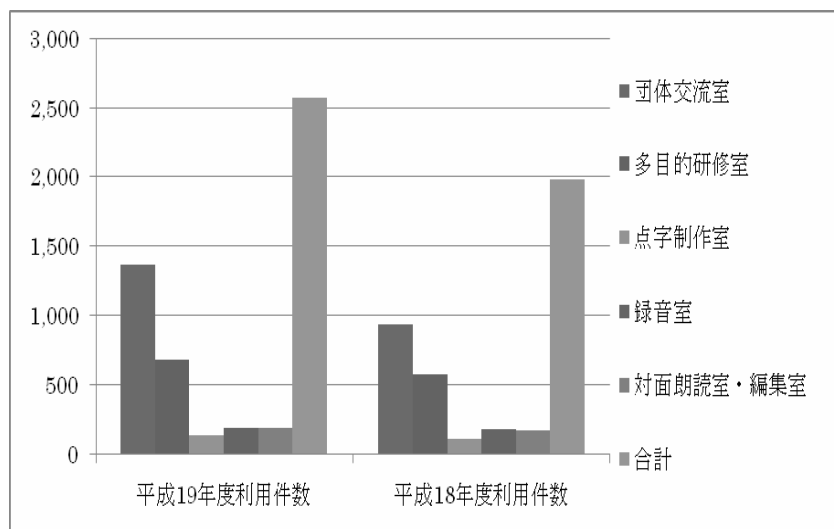
その他福祉保健活動団体 86団体(18年度/99団体)※19年度登録9団体

※平成19年4月に使用登録団体の更新を実施し、登録更新を行わなかった団体があるため昨年度より大幅な減となっている。

(2) 利用件数 2,580件

【過去2年間の部屋別利用件数】

部屋名	平成19年度利用件数	平成18年度利用件数
団体交流室	1,369件	936件
多目的研修室	688件	575件
点字製作室	141件	111件
録音室	193件	186件
対面朗読室・編集室	189件	178件
計	2,580件	1,986件

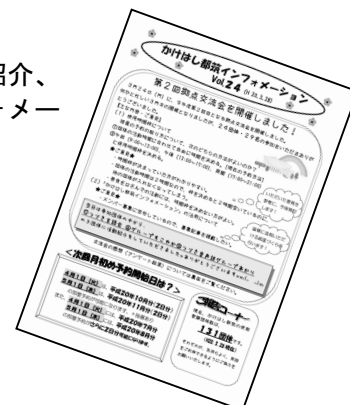


(3) かけはし都筑使用登録団体交流会の開催

期日	場所	参加人数	内容	結果
10月30日(火)	かけはし都筑 多目的研修室	35名 26団体	1. 拠点の利用・予約方法について 2. 拠点使用登録団体一覧について 3. 拠点利用団体の活動紹介、意見交換	承認
3月24日(月)		29名 24団体	1. 事務局からのお知らせ 2. 拠点利用団体の活動紹介、意見交換	承認

(4) 情報紙の発行(年6回発行)

福祉保健活動拠点「かけはし都筑」の利用における連絡事項や登録団体の紹介、月初めの使用予約開始日の予告等の情報を掲載した『かけはし都筑インフォメーション』を使用登録団体向けに発行した。



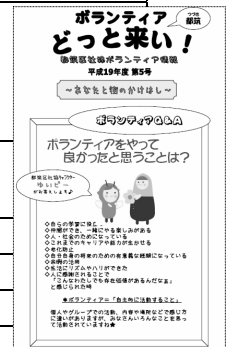
(5) その他

AED(自動体外式除細動器)を設置した。

2. 区社協ボランティアセンターの運営およびボランティアの発掘育成

(1) 区社協ボランティアセンター事業の実施

ボランティア関係相談	109件
ボランティア新規登録数	◇個人登録 43名(累計260名) ◇団体登録 12団体(累計67団体) ※3月、登録者・団体向けに登録更新案内を送付しました。
ボランティアニード依頼・ボランティア活動希望調整	◇依頼件数 109件(うち単発51件、継続58件) ◇調整数 1181回(単発・継続あわせた調整数) ◇ボランティア派遣数 71名(59件) ◇ボランティア調整率 58%(注)依頼取り下げ7件は含んでいません
機材貸出	◇高齢者疑似体験セットの貸出 13件 ◇点字器の貸出 4件
各種ボランティア保険の加入受付	◇ボランティア活動保険 66件(714名) ◇ボランティア行食用保険 65件(3,043名) ◇在宅福祉サービス総合補償 4件 ◇送迎サービス補償制度 3件



(2) ボランティア情報紙「ボランティアどっと来い都筑」の発行

発行頻度	7回/年
発行部数	全7,000部
主な内容	ボランティア依頼情報、講座情報など

(3) ボランティア交流会の開催

期日	場所	参加人数	内容
9月19日(水)	かけはし都筑 多目的研修室	51名	救急時の適切な処置について(研修会) ・日本赤十字社神奈川県支部より講師を招き実技等の講習
2月20日(水)		47名	ボランティア同士の交流・出会い・ ネットワークの「きっかけ」の場をつくる ・ボランティア最新情報提供、活動紹介

(4) 新栄地域ケアプラザとの共催事業

(ア) 小学生ボランティアバンク(ふれあい昼食会せせらぎ)への支援

新栄地域ケアプラザで開催している「ふれあい昼食会せせらぎ」(月1回)に勝田小学校4年生以上の児童が、この会食会に参加する高齢者の館内誘導や配食・配膳のお手伝いを行うとともに、ボランティア講座を開催した

【内容】

テーマ	期日	内容
夏休み親子ボランティア講座	7月14日(土)	高齢者疑似体験を使って高齢者の気持ちを考えよう
ベテランボランティアさんに聞いてみよう	1月24日(土)	ボランティアグループ代表の方からお話を伺う
ボランティア活動をふりかえって...	3月22日(土)	ボランティア活動をして感じたことを模造紙にまとめと発表

(イ) 障がいのある児童の余暇活動支援

障がいのある幼児期から中学生までの子どもとその親を参加対象として、親子の居場所づくりを目的として実施した。

テーマ	期日	内容
障がい児の余暇支援事業①	8月24日(土)	知的障がい児とその親を対象に親子でエアロビクスをおこなう。
障がい児の余暇支援事業②	12月26日(土)	知的障がい児とその親を対象に親子でクッキング及びエアロビクスをおこなう。

(5) 「ハローボランティア」の開催

期日	5月20日(土) 10時～15時
場所	市営地下鉄センター南駅コンコース
参加人数	参加団体数：19団体 参加者数：延べ110名
内容	ボランティア活動団体のパネルおよびポスター掲示、 ボランティア情報紙配布、おりがみを使った創作切り 絵の実演・体験



3. ボランティア講座の開催

(1) 夏休み福祉体験講座「福祉の職場体験♪～in summer～」開催

期日	7月24日(火)～8月4日(土)【全5日間】
場所	都筑区福祉保健活動拠点「かけはし都筑」および区内の福祉施設
参加人数	15名(中学生8名、高校生7名)
内容	◆オリエンテーション 施設体験する前に、「高齢」になるってどういうこと、 「障がい」があるってどういうこと、「保育園の生活」 ～子供は天使!?～ ◆施設体験(2日間) 高齢者・障がい者・児童福祉施設(保育園)の全14施設 ◆まとめと報告



(2) 夏休み福祉体験情報紙「夏休み、ボランティア体験できます!」の発行

発行部数	400部(区内の小・中・高校、区民活動センター等へ送付)
掲載情報	28施設・1グループ 【内訳】高齢者施設13、障がい者施設7、保育施設8、ボランティアグループ1

(3) ボランティア育成講座の開催

講座名	期日・回数	内容	参加人数
先生のための福祉講座(市社協共催・18区社協共催)	7/25 ～8/23 【全8回】	市内の教職員を対象に、福祉学習について考える機会として開催 ◆講座の全体説明◆グループワーク ◆各グループから発表、質疑応答	79名 (延べ208名)
知的障がいを理解する講座 「ともに地域で暮らす仲間～障がいのあるひとの生活を考える～」	9/10 10/3 11/28 【全3回】	障がいのある子どもを育てた保護者の方々を講師としてお招きし、全3回シリーズで講演会を実施 ◆第1回「学齢期の暮らしを考える」 ◆第2回「青年期・成人期の暮らしを考える」 ◆第3回「人権・権利を考える」	延べ419名
都筑区災害ボランティア講座 (計画5-1)に再掲)	1/19	都筑区災害ボランティアネットワーク設立へ向けてのボランティア募集および災害ボランティア活動の広報啓発のために開催 ◆講演会 災害ボランティアセンターの役割 講師：篠田英哉氏(新潟県小千谷市社会福祉協議会) ◆ボランティアネットワークについて	43名
ワンランク上のチラシの作り方～プロに学ぶPRのこつ～	11/22 12/6	講座やイベントの参加者、グループメンバーを募集するときの、思わず手に取る魅力的なチラシ作りのコツを伝授 ◆第1回「思わず手に取るチラシの作り方」 ◆第2回「自作のチラシをプロが添削」	延べ58名
子育て支援ボランティア講座～子育て支援は親支援～	【全5回】 2/1, 2/8, 2/15, 2/29 (2/18～26 の中で実習)	地域の子育て支援者を増やすために講座と施設体験を実施 ◆1日目「地域で支える多様な子育て支援のあれこれ」 ◆2日目「子どもの心と発達～障がいのある子どもの親として思うこと～」 ◆3日目「子どもを伸ばすほめ方&叱り方」 ◆4日目 現場の見学と実習(1～2日) ◆5日目「人と人との出会いを作る～実践報告と意見交換など～」	延べ122名



計画3 担い手、受け手の人や活動を結びつける人材育成の支援

1. 福祉出前講座の開催

期日	場所	参加人数	対象	内容
6月26日(火)	かけはし都筑	20名	手話サークルつづき	区社会福祉協議会について
6月22日(金)	川和公会堂	20名	川和地区在住高齢者	権利擁護事業・成年後見制度
6月27日(水)	川和福祉会館	60名	川和地区在住高齢者、民生委員他	区社協とは？送迎サービス・権利擁護事業・ボランティアセンター

2. 施設職員向け講座の開催

講座名	期日	内容	参加人数
社会福祉施設ボランティアコーディネーション講座	10月11日(木)	区内社会福祉施設の職員を対象として、施設でのボランティア受入方法、コーディネーション機能の必要性など講義とワークショップを通じて学ぶ	17名

3. 実習生の受け入れ

受入人数	4名
学校名 (実習期間)	横浜国際福祉専門学校 (7/23~8/8) 田園調布学園大学 (9/10~9/28) 武蔵野大学 (10/1~11/2) 東洋英和女学院大学 (11/29~12/14)

計画4 子育て・青少年育成支援

1. 子育て支援団体との連携強化

都筑区子育て支援センター「popoia」や、親と子のつどい広場事業「ぷらっとカフェ」の各種事業に協力するとともに、親と子のつどい広場事業「すくすくサロン」（平成20年4月開設）の起ちあげに協力した。

2. よこはま子育てサポートシステム事業の実施

概要	地域の中で子どもを預けたり、預かったりすることで市民同士の連携をはかり、地域ぐるみの子育て支援
会員数	登録会員総数306名（利用会員232名、提供会員60名、両方会員14名）
活動件数	3,144件
入会説明会	年間45回（定例説明会は月2回／火曜日） 参加人数は延べ152名

※提供会員研修会は、都筑区では未開催のため近隣区社協および市社協を紹介

3. 福祉体験講座の開催

※計画2-3-(1)夏休み福祉体験講座「福祉の職場体験♪～in summer～」開催を参照

4. 福祉教育活動プログラムの提供

(1) 福祉教育の相談調整

依頼者（学校名等）	依頼内容	実施月日	延べ参加者数	対応
中川西中学校	点字体験学習、白杖体験、車いす体験	5月23・24日	320名	講師紹介 運営協力
神奈川運輸局（中川小学校）	交通バリアフリー教室実施（車いす体験講師派遣）	7月24日	50名	講師紹介 運営協力
新栄高等学校	手話指導	9月27日	15名	講師・協力者紹介
茅ヶ崎中学校	手話コーラス指導	11月2日	—	講師・協力者紹介
中川中学校	車いす体験・視覚障害者体験	12月7日	260名	講師・協力者紹介
	手話体験		220名	
横浜市ふるさと歴史財団	高齢者や障がいのあるお客様への対応の仕方を学ぶ	12月28日	30名	講師紹介 運営協力
つづきの丘小学校	車いす体験・視覚障害者体験	1月21日	80名	講師紹介・運営協力
都田西小学校	視覚障がいのある方の話、アイマスク体験	1月22日	150名	講師紹介・運営協力
荏田小学校	手話学習	2月8日	20名	講師紹介・運営協力
星槎国際高等学校	手話について学ぶ	—	10名	講師・協力者紹介
都田小学校	福祉について学ぶ	—	80名	講師紹介
茅ヶ崎東小学校（個別支援級研究会）	知的障がいを理解する擬似体験	—	—	相談対応のみ

(2) 先生のための福祉講座開催

※計画2-3-(3)ボランティア育成講座の開催を参照

計画5 高齢者・障がい者の支援

1. 災害ボランティアネットワーク会議の構築（区役所共催）

昨年度に引き続き、区災害ボランティアネットワーク会議を発足することを目標に、ネットワーク準備会を開催し、3月に運営会議を開催した。また、災害ボランティア講演会を開催した。

◆準備会 4回/年

◆運営会議 1回/年

◆災害ボランティアネットワーク説明会及び災害ボランティア講演会

期日：1月29日（土）10：00～12：00

場所：かけはし都筑多目的研修室

テーマ：①「都筑区災害ボランティアネットワーク説明会」

②「災害ボランティアセンターの役割」

講師：新潟県小千谷市社会福祉協議会事務局長 篠田 英哉 氏

参加人数：43名

2. 外出支援・送迎サービス事業の実施

（1）外出支援サービス、区社協送迎サービス事業の実施

一般の交通機関の利用や家族の対応だけでは外出することの困難な高齢者や障害者、難病患者を対象として実施した。

年度	外出支援サービス利用回数 (市委託事業)	区社協送迎サービス利用回数	送迎サービス利用回数合計
19年度	1,823回	587回	2,410回
18年度	1,854回	460回	2,314回

3. 成年後見制度を含めた権利擁護事業の実施

判断能力や身体能力が不十分な高齢者や障がい者が安心して日常生活を送ることができるよう、権利擁護や成年後見制度に関する相談や契約に基づく福祉サービスの利用援助、定期訪問・金銭管理サービス、預金通帳など財産関係書類等預かりサービス等を実施した。

（1）相談調整事業

◆初回相談 48件

◆継続相談・活動 396件

（2）契約件数

◆定期訪問・金銭管理サービス契約者 7名（うち終了3名）平成18年度/6名（うち終了1名）

◆預金通帳など財産関係書類等預かりサービス契約者 3名 平成18年度/2名

（3）広報・啓発

期日	場所	事業名	内容
6月22日	川和公会堂	川和なごみの会	権利擁護事業・成年後見制度【再掲】
6月27日	川和福祉会館	川和おたのしみ会	権利擁護事業ほか【再掲】
7月2日	老人福祉センター つづき緑寿荘	高齢者福祉大学	権利擁護事業・成年後見制度

（4）権利擁護関係講座の開催（地域ケアプラザ共催）

期日	場所	参加人数	テーマ
6月9日（土）	葛が谷地域ケアプラザ	14名	悪質商法について
7月25日（水）	新栄地域ケアプラザ	28名	弁護士が話す老後の財産管理 ～成年後見制度をどう活用するか～
9月25日（火）	北山田公民館	5名	老後の財産管理について
11月9日（金）	川和公会堂	19名	悪質商法について
11月17日（土）	加賀原地域ケアプラザ	33名	なぜ遺言状が必要なのか！？

5. 高齢者への支援

(1) 高齢者福祉週間事業

区内最高齢者（男女各1名）および介護老人福祉施設4か所を訪問し、長寿を御祝いした。

(2) 在宅介護者のリフレッシュ事業への支援（加賀原地域ケアプラザ共催）

日頃から在宅で介護をなさっている方々が、日常から離れ、一時介護することを忘れ、心身のリフレッシュと心がやすらぐような時間を提供する場として、家族の集い～自分へのごほうびタイム～（食事会）を開催した。

日時	平成20年3月14日（金）11:45～13:30
場所	コンディショナル料理 レールピュール（青葉区荏田西3丁目30番4）
参加人数	20名（介護者／14名、スタッフ／6名）

6. 障がい者への支援

(1) 障害福祉分科会活動

(ア) 施設見学事業

- ◆期日 11月30日（金）
- ◆見学先 知的障害者入所更生施設「ソイル栄」（栄区笠間3丁目10-7）
- ◆参加人数 13名

(イ) 啓発・社会福祉大会事業

①『障害者週間』啓発キャンペーン実施

12月3日から9日までの「障害者週間」にあわせ、障がい者理解と地域福祉の充実を呼びかける街頭啓発を実施した。

- ◆期日・場所 ①12月3日（月）センター南駅 ②12月7日（金）仲町台駅前広場
- ◆参加団体・人数：10団体／55名

【内訳】①14名、②41名

とまとのうち親の会	希望の会
くじらスイミングクラブ	都筑区障害児者親の会
都筑区手をつなぐ育成会	かもめ福祉工房
都筑区肢体不自由児者父母の会	都筑むつみ会
あおぞら会	ハイツ都筑



②ささえ愛福祉週間・社会福祉大会

■ささえ愛福祉週間

- ・期日：12月3日（月）～8日（土）
- ・会場：都筑区役所区民ホール
- ・パネル展示コーナーに、当事者団体部会のパネルを出展。また、社協の出展日には、高齢者疑似体験や車いす体験などを実施した
- ・物品販売も同時開催し、部会からかもめ福祉工房、ごほうハウス、都筑むつみ会が出展した。

■都筑区社会福祉大会

- ・期日：12月8日（土）
- ・場所：都筑公会堂
- ・担当の分科会員（希望の会、肢体協、かもめ福祉工房）は、実行委員会に出席
また、当日の会場設営や当日準備、当日受付などを担当

(ウ) 福祉教育事業

①「不安なのはあなただけじゃない・・・～障がいのある子をもつご家族の座談会～」の開催

- ◆目的 地域で暮らす障がいのあるご家族に向けて、障がいのある方・家族への公共サービスや相談窓口、社会資源等の情報を提供し、日常生活において抱えている不安感や孤独感を解消する場として開催した。併せて、区社協で実施しているサービスや障がいのある方々の活動を紹介した。

- ◆期日 ①10月19日（金） ②10月27日（土）
- ◆場所 ①つづき地域活動ホームくさぶえ ②川和小学校コミュニティハウス
- ◆参加人数 12名

② 「障がいのある子をもつご家族のための勉強会」の開催



- ◆目的 座談会の中で、話されたものをテーマとして、地域で暮らす障がいのある子をもつご家族に向けて、勉強会を開催した。併せて、区社協で実施しているサービスや障がいのある方々の活動を紹介した。
- ◆期日 2月21日(木)
- ◆場所 福祉保健活動拠点 かけはし都筑 多目的研修室
- ◆内容 ◇移動支援サービスについて学ぼう！
◇養護学校ってどんなところ？
- ◆参加人数 24名

(エ) 研修事業

「地域で暮らしていくために～法律を通じて今できることを考えよう～」の開催

内容	<p>【第1回】2月26日(火) 10:30～12:30 「障がいのある方の消費生活トラブルとその対応について」 講師：横浜市消費生活総合センター啓発相談課 戸塚 素子 氏</p> <p>【第2回】3月6日(木) 10:30～12:00 「成年後見制度について～事例をとおして制度を学ぼう～」 講師：法政大学教授・弁護士 佐藤 彰一 氏</p> <p>※各回ともかけはし都筑 多目的研修室</p>
参加人数	延べ57名【内訳】第1回22名、第2回35名

(2) 障がい児余暇活動支援事業の実施

目的	障がいのある子どもへの余暇活動支援、支援者(サポーター)の発掘、地域の中で障がいのある子どもとその家族の余暇活動を支援するネットワークづくり	
内容	<p>■ 「つづき夏の遊びば」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者人数 小学生10名、中学生10名 ボランティア32名 ・ボランティア研修会／7月7日(土) ・顔合わせ会／小学生コース／7月28日(土) 中学生コース／8月4日(土) ・活動日／小学生コース／8月7日(火)・8日(水) 中学生コース／8月23日(木)・24日(金) ・内容 小学生コース／1日目／プール活動等、2日目／日帰りバスハイク 中学生コース／1日目／調理活動等、2日目／個別プログラム 	
	<p>■ 「つづき冬の遊びば」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加人数／小学生10名、中学生5名、ボランティア(スタッフ 포함)37名 ・ボランティア研修会／12月1日(土) ・顔合わせ会／12月15日(土) ・活動日／12月23日(祝・日) ・内容／もちつきとお正月遊び(凧作り、こま遊び、和太鼓など) 	
	<p>■ 「つづき春の遊びば」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加人数／小学生8名、中学生7名、ボランティア38名 ・ボランティア研修会／2月23日(土) ・顔合わせ会／3月8日(土) ・活動日／3月20日(木・祝) ・内容／室内活動(お菓子づくり、木工、音楽鑑賞など) 	

(3) セイフティーネットプロジェクト横浜主催「災害時用コミュニケーションボード」の配布

内容	障がいのある人が被災時に避難場所等でコミュニケーションをとるためのツールとして、災害時用コミュニケーションボードを配布した
配布先	地区社協・区内地域ケアプラザ・区社協会員等

(4) 福祉農園事業（実行委員会形式）

目的	障がいの有無に関わらず、地域で暮らしている人びとがふれあうことを通じて福祉のこころを育む。さつまいもほりを中心に苗植えから収穫まで体験する。
内容	◆実行委員会 4回開催／年、事務局会議 ◆苗植え 5月27日（日） ◆収穫祭 10月15日（日） ◆場所 JA横浜きた総合センターの農地および多目的広場 ◆内容 いもほり&アトラクション、模擬店など ◆参加人数 約10,000名

(5) 区障害児・者福祉団体連絡協議会への運営協力
定例会への参加および各種事業に協力した。

(6) つづき外出支援センター事業の実施

障がいのある方々への移動支援を目的として「つづき外出支援センター」の事業内容の見直しを図り、各事業を実施した。

- ◆相談・外出支援事業の実施
 - ・相談事業
 - ・付き添いサービスの実施

(7) 都筑区障害者地域自立支援協議会への参画
各種勉強会へ参加した。

(8) 都筑区精神障害者生活支援関係機関連絡会への参画

区内の精神保健福祉関係機関の交流と情報交換、精神障害者支援の課題の共有などを目的とする連絡会に参画した。また、都筑区メンタルヘルス講演会の実施、都筑区精神保健福祉マップ編集協力を行った。

計画 6 区民（地域）・団体・企業等と区社協との協働体制の充実

1. 地区社会福祉協議会活動への支援

(1) 地区社協事務局長会議の開催

期日	場所	参加人数	内容
4月10日(火)	かけはし都筑 多目的研修室	9名	区社協事業計画書・収支予算書、地区社協の総会日程、各地区社協事業等への職員参加、地区社協活動運営費・活動費の申請、区社協賛助会員の募集、「親と子のつどいの広場」事業の開設、会議日程、地区社協役員等の名簿提出、地区社協関係者研修会、第12回都筑区社会福祉大会、区社協広報紙「しゅんらん」、都筑区社協出前講座
6月21日(火)		24名	(第1回地区社協分科会 会長との合同会議)後掲
7月10日(火)		12名	地区社協関係者研修会(案)、地区社協活動費(世帯割・事業割)の交付、平成18年度地区社協活動、区社協会費の納入、分科会での情報交換、区社協広報紙「しゅんらん」、横浜市総合防災訓練の概要、荏田南地区の活動発表
10月9日(火)		12名	賛助会費の募集結果・配分、年末たすけあい募金の配分、ささえ愛福祉週間の出店・出展依頼、正会員交流会の開催、地区社協関係者研修会の参加依頼、区社協広報紙「しゅんらん」への掲載、ホームページのリニューアル、渋沢地区の活動発表
12月11日(火)		13名	市社協主催地区社協研修会、年末たすけあい金の配付、都筑区災害ボランティアネットワークの立ち上げ、子育て支援ボランティア講座、平成19年度都筑区地域福祉保健活動計画活動発表会、「ご意見箱」の設置、「地区社協関係者研修会」の開催結果、茅ヶ崎南MGC地区の活動発表
2月12日(火)		12名	平成20年度区社協事業の主要課題、地区社協データ集の作成、つづき ふれあい助成金、市社協主催地区社協研修会におけるパネル展示、都筑区障害児・者福祉団体連絡協議会主催 防災講演会、東山田地区の活動発表
3月11日(火)		16名	(第4回地区社協分科会 会長との合同会議)後掲

(2) 地区社協関係者研修会の開催

期日	11月21日(水)
場所	福祉保健活動拠点「かけはし都筑」多目的研修室
内容	<p>◆基調講演 「今、なぜ地域の福祉力なのか」 講師：村井 祐一（田園調布学園大学地域福祉学科 准教授）</p> <p>◆実践報告 「住民参加による福祉のまちづくりに向けて」 ～災害時でも要援護者を支えることのできるコミュニティとは～ 発表者：鳥居玄根氏（愛知県安城市花ノ木町内会長） 吉村了子氏（愛知県安城市社会福祉協議会 地域係専門主査） 柴田 正氏（池辺地区社会福祉協議会事務局長） 岩室晶子氏（NPO法人 I Love つづき事務局長）</p>
参加人数	51名（地区社協関係者）

(3) 横浜市社協主催地区社協研修への参加

期日	2月27日(水)
場所	関内ホール 大ホール
内容	<p>◆取り組み事例紹介 「全員参加の福祉まち」 池辺地区社会福祉協議会 事務局長 柴田 正氏 田丸 恵美子氏</p>
参加人数	563名（市内地区社協関係者533名、地域ケアプラザ15名、行政他15名）

(4) 地区社協活動補助金の交付

区内の地区社協に、地区社協運営費および活動費を交付した。

◆地区社協運営費（横浜市社協補助金）

一律51,000円を交付。

◆地区社協活動費（世帯割）（都筑区社協補助金）

50,000円を基礎交付額とし、世帯数基準交付額と地域特性交付額を加えた金額を交付。

◆地区社協活動費（事業割）（都筑区社協補助金）

実施予定の地区社協活動を点数化し、70,000円を上限として合計点数に応じた金額を交付。

(5) 職員担当制

各地区社協の課題解決に向け、地区社協総会・各種事業・イベント等に参加するとともに、必要な情報提供を行った。

(6) 地区社協データ集

各地区の人口等のデータや地区社協活動の内容等を編集した「地区社協データ集」を作成し、配布した。

2. 善意銀行および共同募金配分金の効果的な配分

(1) 善意銀行の運営 <内訳は別添参考資料1のとおり>

◆預託 件数【物品】 3件、【金銭】 61件

◆配分 件数【物品】 3件

【金銭】 7件（配分金 2,515,002円）

□収入計 17,059,417円

【内訳】平成18年度繰越金 11,162,544円

預託金 5,917,993円

利息 24,880円

□支出計 2,515,002円

【内訳】配分金 2,515,002円

(2) 共同募金配分金事業助成の実施

申請団体 68団体

配分団体 65団体 <参考資料2参照>

配分総額 2,975,750円

配分委員会開催日 5月8日(火)

* 計画7-4委員会の開催-2「共同募金等配分委員会」参照

(3) 年末たすけあい援護資金配分事業・年末たすけあい募金事業助成の実施

年末たすけあい募金を財源として、要援護世帯へ年末たすけあい金を配付するとともに、地域福祉を推進する団体へ年末たすけあい募金配分金事業助成を実施した

■配分委員会 11月28日(火) 事業助成配分決定

■理事会 11月30日(木) 援護資金配分決定

(ア) 年末たすけあい金の要援助世帯への配付

◆配分金額 3,739,500円 ◆配分世帯数 831世帯

【内訳】

配 分 先	世帯数	配分金額
知的障がい及び肢体不自由児者等への配分	248	1,116,000
一人親世帯への配分	75	337,500
高齢者への配分	474	2,133,000
要援護世帯への配分	12	54,000
その他への配分	22	99,000
合 計	831	3,739,500

(イ) 年末たすけあい募金事業助成の実施

■年末たすけあい募金事業助成説明会 10月24日(木)

◆配分総額 1,736,000円

◆配分団体数 55団体 <参考資料3参照>

3. 都筑区地域福祉保健計画(つづき あい)の協働推進

(1) 地域懇談会の開催(区役所・各連合自治会町内会と共催)

都筑区地域福祉保健計画の周知と地域の行動計画を具体化していくため、各連合自治会町内会(13地区)ごとに開催した。

(2) 「つづき あい基金」の運営

都筑区チャリティーゴルフ大会の収益金等を原資とした「つづき あい基金」を設置し、計画のPR(周知用ポスター、回覧板、あいちゃんシール、100選冊子印刷(一部))や、地域の4つの福祉保健活動への助成資金として、活用した。

○「つづき あい基金」活動助成

活動名(活動団体名)	活動団体
すみれが丘町内会要援護者災害時支援モデル事業	すみれが丘町内会
池辺町福祉の「ほっと情報紙」	池辺地区社会福祉協議会
地域活動への参画講座 ～活動分野の紹介と参画への橋渡し～	NPO 法人 I Love つづき
生活習慣病予防を通じた地域交流	中途障害者地域活動センター都筑むつみ会

(3) 第8回都筑区チャリティーゴルフ大会への協力

8月23日(木)に富士OGMゴルフクラブ市原コースで開催。参加人数は236名

この大会における参加費および協賛金等の寄付金(合計1,500,000円)は「つづき あい基金」に配分(積立)した。



4. 地域ケアプラザ事業への支援

◆コーディネーター連絡会の開催(毎偶数月開催/全6回)

◆運営協議会や地域支え合い連絡会に参加(随時)

◆地域ケアプラザまつりなどイベント・研修会に参加協力(随時)

計画7 区社協の健全で効果的な組織運営等の充実

1. 理事会・評議員会・監事会の開催

(1) 理事会の開催

期日	場所	参加人数	主な議題	報告事項等	結果
4月3日(火)	かけはし都筑多目的研修室	理事 10名 監事 3名	会長・副会長の互選、会長職務代理者の指名、理事会年間開催予定、新規会員の承認	平成18年度年末たすけあい募金事業助成の結果、平成18年度苦情等受付状況の概要報告、第12回都筑区社会福祉大会の開催予定、会員の退会	承認
5月31日(木)		理事 10名 監事 3名	平成18年度事業報告・決算書、平成18年度都筑区福祉保健活動拠点事業報告並びに平成19年度事業計画、新規会員の承認	賛助会員募集、共同募金配分金事業助成の審査結果、よこはまふれあい助成金の移管、第12回都筑区社会福祉大会の開催予定、都筑区地域福祉保健計画、親と子のつどいの広場事業「ぶらっとカフェ」の開設、会員の退会	承認
7月31日(火)		理事 11名 監事 2名	平成19年度補正予算、第12回都筑区社会福祉大会・ささえ愛福祉週間、新規会員の承認	企画経営委員会の報告、横浜子育てサポートシステムの新規事業、都筑区地域福祉保健計画「つづき あい基金」助成団体の決定、福祉農園	承認
10月4日(木)		理事 11名 監事 3名	平成19年度年末たすけあい募金の配分、顕彰対象者の決定、よこはまふれあい助成金の区社協移管の予定、新規会員の承認	区社協正会員の意識調査の結果、賛助会員募集の結果、ホームページのリニューアル、「ご意見箱」の設置、区社協啓発用グッズの作成、部会・分科会のあり方	承認
11月30日(金)	団体交流室 2AB	理事 7名 監事 3名 書面 審議 1名	年末たすけあい募金の配分、つづき ふれあい助成金の配分要綱、部会、分科会及び委員会等設置規程の一部改正、補正予算、新規会員の承認	福祉タクシー利用券の福祉有償運送における使用、都筑区災害ボランティアネットワークの立ち上げ、年末たすけあい募金事業助成の配分決定、市社協新年賀詞交歓会、区社協正会員の意識調査の結果、上半期苦情解決受付状況、かけはし都筑の上半期利用状況、ご意見箱の設置、子育て支援ボランティア講座	承認
1月26日(金)	かけはし都筑多目的研修室	理事 10名 監事 3名	「つづき ふれあい助成金」の申込み・審査方法等、職員就業規程の一部改正、新規会員の承認	年末たすけあい募金配分結果、平成20年度事業計画の主な課題、区社協基本指針修正案への意見聴取、都筑区地域福祉保健計画活動発表会	承認
3月25日(火)		理事 9名 監事 2名	評議員の同意、生活福祉資金・要保護世帯向け長期生活支援資金貸付制度の創設、平成20年度事業計画・予算、平成20年度福祉保健活動拠点事業計画・予算	各種委員会の構成、企画経営委員会、地域福祉活動正会員の退会、年末たすけあい募金事業助成の結果報告	承認

(2) 監事会の開催

期日	場所	参加人数	内容	結果
5月25日(金)	かけはし都筑相談室	3名	平成18年度の業務並びに経理執行状況及び財産状況の監査	承認

(3) 評議員会の開催

期日	場所	参加人数	主な議題	報告事項等	結果
5月31日(木)	かけはし都筑多目的研修室	16名	平成18年度事業報告・決算書、平成18年度都筑区福祉保健活動拠点事業報告・平成19年度事業計画	平成19年度賛助会員募集、平成19年度共同募金配分金事業助成の審査結果、よこはまふれあい助成金の区社協移管、第12回都筑区社会福祉大会の開催予定につ、平成19年度都筑区地域福祉保健計画、親と子のつどいの広場事業「ぶらっとカフェ」の開設、新規会員の承認結果、会員の退会	承認
7月31日(火)		19名	補正予算、第12回都筑区社会福祉大会・ささえ愛福祉週間	新規会員の承認結果、横浜子育てサポートシステムの新規事業、都筑区地域福祉保健計画「つづき あい基金」助成団体の決定、福祉農園	承認
12月4日(火)		14名	補正予算	「よこはまふれあい助成金」一部移管に伴う新助成金制度、新規会員の承認結果、年末たすけあい募金の配分決定、福祉タクシー利用券の福祉有償運送における使用、都筑区災害ボランティアネットワークの立ち上げ、区社協正会員の意識調査の結果、上半期苦情解決受付状況、かけはし都筑の上半期利用状況、ご意見箱の設置、子育て支援ボランティア講座	承認
3月27日(木)		17名	平成20年度事業計画並びに予算、平成20年度福祉保健活動拠点事業計画並びに予算	生活福祉資金・要保護世帯向け長期生活支援資金貸付制度の創設、新規会員の承認結果、会員の退会	承認

2. 部会の開催

合同部会交流会

期日	場所	参加人数	内容
3月11日(火)	かけはし都筑多目的研修室	58名	<ul style="list-style-type: none"> ◆基調講演 「地域の福祉力を高めるために」 講師：市川一宏（ルーテル学院大学学長） ◆平成20年度事業計画概要案の説明 ◆評議員の推薦について

3. 分科会の開催

(1) 民生委員児童委員分科会

期日	場所	参加人数	主な議題	結果
4月13日(金)	都筑区役所 6階会議室他	22名	人事異動、平成19年度事業計画並びに予算書、「親と子のつどい広場」事業	承認
5月14日(月)		19名	講演会「悪徳商法について」	承認
6月14日(木)		20名	平成18年度生活福祉資金借受世帯援助記録票整備状況報告の提出、共同募金街頭啓発の日程、平成18年度事業報告書、収支決算書	承認
7月13日(金)		18名	共同募金街頭啓発	承認
9月14日(金)		21名	街頭募金活動への協力 都筑区社協組織再編に伴う組織構成員の意識調査の実施	承認
10月15日(月)		19名	年末たすけあい金配分対象世帯数の調査	承認
11月15日(木)		21名	パンフレット「民生委員の一斉改選に伴う生活福祉資金借受世帯の引継ぎの実施について」の配付 年末たすけあい金の配布、生活福祉資金民生委員実費弁償交付、第12回都筑区社会福祉大会およびささえ愛福祉週間、災害ボランティアネットワークの設立、子育て支援ボランティア講座	承認
2月14日(水)		19名	評議員等の候補者の推薦、都筑区社協合同部会交流会の開催、年末たすけあい金配布のお礼、つづき春の遊びば」参加協力依頼	承認

(2) 地区社会福祉協議会分科会

期日	場所	参加人数	主な議題	結果
6月12日(火)	かけはし都筑 多目的研修室	24名	地区社協会長および事務局長の一部交代、地区社協分科会の正・副分科会長の選任、共同募金等配分委員会委員の選任、平成18年度区社協事業報告書・収支決算書、平成19年度地区社協活動運営費・活動費、第12回都筑区社会福祉大会の開催予定、平成19年度地域福祉保健計画の取り組み、平成18年度活動補助金交付団体発表会の開催、平成19年度地区社協関係者研修会の持ち方、平成19年度会議日程、平成19年度賛助会員募集における地区別団体名簿、都筑区社協広報紙「しゅんらん」、チャリティーゴルフ大会の開催	承認
9月11日(火)		11名	平成19年度賛助会員の募集状況、第12回都筑区社会福祉大会・ささえ愛福祉週間の概要、ささえ愛福祉週間の出店・出展団体の募集、平成19年度地区社協関係者研修会の開催、区社協構成員の意識調査の実施、第2回地区社協事務局長会議の結果報告、横浜市社協主催の地区社協役員研修会の開催予定、福祉農園の概要	承認

11月13日(火)		10名	年末たすけあい金の配付事務、平成19年度賛助会員の募集結果、災害ボランティアネットワークの立ち上げに伴う災害ボランティアメンバー募集等、平成19年度地区社協関係者研修会への参加、第12回都筑区社会福祉大会・ささえ愛福祉週間行事への参加、区社協組織構成員意識調査の結果報告、「ご意見箱」の設置、子育て支援ボランティア講座の開催、市社協主催「地区社協研修会」開催予定、更生保護バザーの開催予定「いただきます!都筑野菜」イベント、第3回地区社協事務局長会議の結果報告	承認
3月11日(火)		16名	平成20年度地区社協運営費及び活動費(案)、平成19年度度地区社協活動費[事業割](都筑区社協補助金)の精算、平成20年度会議日程、地区社協データ集、各地区の総会日程	承認

(3) 自治会町内会分科会

期日	場所	参加人数	主な議題	結果
4月23日(月)	都筑区役所 6階大会議室	13名	更生保護バザーの実施報告	承認
5月21日(月)			区社協賛助会員募集案内のチラシの回覧 赤十字募金(社資)募金運動への協力依頼	承認
6月21日(木)			社会を明るくする運動のポスター掲示およびリーフレット回覧依頼、区社協広報紙「しゅんらん」第22号の回覧依頼、共同募金運動用必要資材の調査	承認
7月23日(月)			共同募金広報紙「都筑区だより」の配布依頼	承認
9月21日(金)			区社協広報紙「しゅんらん」第23号の回覧依頼、共同募金活動への協力依頼	承認
10月22日(月)			第12回都筑区社会福祉大会	承認
11月21日(水)			都筑保護司会広報誌「更生保護つづき」の回覧、日赤募金(社資)運動用資材調査	承認
12月21日(金)			区社協広報紙「しゅんらん」第24号の回覧依頼	承認
1月21日(月)			更生保護バザーの開催	承認
2月22日(水)			平成20年度共同募金運動への協力依頼	承認
3月21日(金)			平成20年度日赤募金運動への協力依頼、区社協広報紙「しゅんらん」第25号の回覧依頼	承認

(4) ボランティア・市民活動等分科会

期日	場所	参加人数	主な議題	結果
4月18日(水)	かけはし都筑 団体交流室	10名	市福祉ボランティア・市民活動部会(4月)結果報告、平成19年度区社協事業計画・予算、地域福祉活動計画、分科会役員改選、ハローボランティア企画、情報交換	承認
5月16日(水)		10名	市福祉ボランティア・市民活動部会(5月)結果報告、ハローボランティア! 2007、分科会の開催方法等、情報交換	承認
6月20日(水)		10名	市福祉ボランティア・市民活動部会(6月)結果報告、ハローボランティア! 開催結果、区社協18年度事業報告および決算報告、区災害ボランティアネットワーク、第12回社会福祉大会・ささえ愛福祉週間開催、ボランティア交流会、情報交換	承認
7月18日(水)		10名	市福祉ボランティア・市民活動部会(7月)結果報告、区社協会費、福祉農園、ボランティア交流会、情報交換	承認

9月19日(水)		9名	市福祉ボランティア・市民活動部会(9月)の結果報告、赤い羽根共同募金の街頭募金活動の協力、第12回社会福祉大会およびささえ愛福祉週間、福祉農園、区民まつり、情報交換	承認
10月17日(水)		7名	市福祉ボランティア・市民活動部会(10月)結果報告、赤い羽根共同募金の街頭募金活動報告、福祉農園結果報告、ボランティア交流会開催結果報告、区民まつり、ささえ愛福祉週間、情報交換	承認
11月21日(水)		10名	赤い羽根共同募金の結果報告、区民まつりの出店結果報告、ささえ愛福祉週間、市福祉ボランティア・市民活動部会(11月)結果報告、情報交換	承認
12月19日(水)		6名	市福祉ボランティア・市民活動部会(12月)結果報告、「ささえ愛福祉週間」「社会福祉大会」報告、ボランティア交流会、平成20年度分科会活動、情報交換	承認
1月16日(水)		7名	市福祉ボランティア・市民活動部会(11月)結果報告、ボランティア交流会、平成20年度分科会活動、情報交換	承認
2月20日(水)		8名	市福祉ボランティア・市民活動部会(11月)結果報告、平成20年の分科会活動、平成20年度役員および各種委員の選出、情報交換	承認
3月19日(水)		8名	市福祉ボランティア・市民活動部会(3月)結果報告、第2回ボランティア交流会報告、平成20年度役員および各種委員の選出、平成20年度ボランティア・市民活動等分科会活動、情報交換	承認

(5) 障害福祉分科会

期日	場所	参加人数	主な議題	結果
6月8日(金)	かけはし都筑多目的研修室	21 団体	区社協理事会・評議員会報告、区社協理事・評議員・各種委員会委員報告、平成19年度区社協事業計画・予算、平成19年度障害福祉分科会の活動	承認
3月10日(月)		16 団体	平成19年度障害福祉分科会事業報告、平成20年度障害福祉分科会事業計画	承認

4. 委員会の開催

(1) ボランティアセンター運営委員会

期日	場所	参加人数	主な議題	結果
7月24日(火)	区役所研究室	10名	平成19年度ボランティアセンター事業、平成18年度善意銀行寄託金配分結果及び平成18年度第6回善意銀行寄託金品配分結果、平成19年度善意銀行寄託金品配分状況、平成19年度第1回配分	承認
9月25日(火)	書面審議	12名	平成19年度第2回配分	承認
10月30日(火)	多目的研修室	9名	平成19年度善意銀行寄託・配分金品状況(H.19.7.20~10.26分)、平成19年度第2回配分、平成19年度上半期ボランティアセンター活動報告	承認
2月6日(水)	団体交流室	7名	平成19年度善意銀行寄託金品配分状況(H.19.10.27~H.20.2.4)、平成19年度第3回配分、平成19年度第3四半期ボランティアセンター活動報告、平成20年度ボランティアセンター事業	承認
3月24日(月)	書面審議	12名	平成19年度善意銀行寄託・配分金品状況(H.20.2.6~3.21)、平成20年度都筑区社協ボランティアセンター関連事業計画	承認

(2) 共同募金等配分委員会

期日	場所	参加人数	主な議題	結果
5月8日(火)	かけはし都筑 団体交流室	12名	平成18年度共同募金配分金事業助成の報告、平成19年度共同募金配分金助成金の審査及び決定	承認
11月28日(水)		15名	平成18年度年末たすけあい募金事業助成の報告、平成19年度年末たすけあい募金事業助成の審査及び決定、「よこはまふれあい助成金」一部移管に伴う新助成金制度	承認

(3) 企画経営委員会

期日	場所	参加人数	主な議題	結果
5月28日(月)	かけはし都筑 多目的研修室	7名	企画経営委員会の進め方、平成19年度区社協機能強化のための主な議題	承認
7月4日(水)	かけはし都筑 多目的研修室	6名	平成19年度補正予算(案)、前回のまとめと今後の課題	承認
9月27日(木)	かけはし都筑 多目的研修室	6名	会員対象の意識調査結果、正会員交流会の開催、部会・分科会の取り組みの方向性、「よこはまふれあい助成金」の区社協移管予定	承認
11月28日(水)	かけはし都筑 多目的研修室	6名	会員意識調査結果の確認、検討課題の対応、部会合同交流会	承認
1月23日(水)	かけはし都筑 多目的研修室	6名	会員アンケートから見えてきた課題～地域人材の発掘育成の取り組みに向けて～、今後の部会・分科会活動の取り組み方	承認
3月6日(木)	かけはし都筑 多目的研修室	7名	平成20年度事業計画(案)	承認

(4) 地域福祉活動計画推進委員会

期日	場所	参加人数	主な議題	結果
3月25日(火)	かけはし都筑 多目的研修室	7名	委員会の役割(確認)、都筑区地域福祉活動計画の位置づけ、都筑区地域福祉活動計画の進捗状況	承認

(5) 顕彰委員会

期日	場所	参加人数	主な議題	結果
9月27日(木)	かけはし都筑 多目的研修室	4名	顕彰の条件等、顕彰候補者の審議	承認

5. 正会員の加入促進

(1) 会員数の増減

会員種別	平成20年3月31日	平成19年4月1日	増加率(%)
第1種 公私社会福祉事業施設	39団体	40団体	98%
第2種 民生委員児童委員	162名	164名	99%
第3種 地区社会福祉協議会	13団体	13団体	100%
第4種 自治会町内会	13団体	13団体	100%
第5種 障害者団体等当事者団体	29団体	27団体	107%
第6種 ボランティア団体・市民活動団体等	8団体	10団体	80%
第7種 その他社会福祉に関係のある団体	33団体	26団体	127%
第8種 社会福祉関係行政機関	8名	8名	100%
第9種 学識経験者	2名	2名	100%

(2) 正会員交流会の実施

期日	場所	参加人数	内容
10月26日(金)	かけはし都筑多目的研修室	55名 (43団体)	<p>★第1ステージ／組織構成員の意識調査（アンケート）から見えてきたこと</p> <p>■報告者：斎藤文人氏 (都筑区社協企画経営委員会委員長)</p> <p>★第2ステージ／トーク・セッション</p> <p>■雲居芳昌氏 (障害者地域活動ホーム「くさぶえ」所長) ～障がい者のエンパワメントを考える立場から～</p> <p>■山田小夜子氏（ケアサービス「百花」取締役） ～高齢者の権利擁護を考える立場から～</p> <p>■青柳広美氏（NPO法人「りんぐりんく」理事長） ～青少年の健全育成を考える立場から～</p>

(3) 会員アンケートの実施

組織運営上の課題を検討していくにあたり、構成している関係各位の本会に対する考え方、その周辺に点在する社会福祉課題について整理するため、会員対象の意識調査を行った。

- ・実施期間 平成19年9月3日(月)～10月15日(月)
- ・回答件数 173件(アンケート用紙配布件数 298件 回答率58%)

6. 賛助会員の募集活動

地区社協関係者等を中心に6月～8月にかけて賛助会員の募集活動を実施した
賛助会費の年額は1口あたり個人1,000円～、法人・団体5,000円～

【実績総額一覧】

<単位：円>

年度	平成19年度	平成18年度	増減額
総額	6,301,105	5,955,911	345,194

【各地区別実績内訳】 ※13地区社協活動費として実績額の50%を還元した

東山田地区	727,050	池辺地区	284,060
山田地区	211,400	佐江戸加賀原地区	210,740
中川地区	530,845	川和地区	863,760
勝田茅ヶ崎地区	751,220	荏田南地区	636,260
かちだ地区	263,000	渋沢地区	190,800
新栄早淵地区	441,480	茅ヶ崎南 MGC 地区	250,600
都田地区	903,990	その他(区外)	35,900

7. 適正な法人運営

(1) 経理処理

会計システムやエレクトリックバンキング（銀行振込システム）を活用し、適正で安全な経理処理に努めた。

(2) 各種マニュアルの整備

定款、各種規程・規則・要綱の一部改正に伴い、最新データに更新した。

(3) ミーティングの開催

事務局会議（月2回）、防災訓練、業務別打ち合わせ、ケースカンファレンスなどを開催した。

(4) 苦情対応

15件 苦情処理。内容は各種募金や窓口対応等

(5) 相談業務の実施

総合相談受付件数 13,534件/年

【内訳】

内容	件数	内容	件数
福祉情報	904	あんしんセンター	175
ボランティア	1,156	貸付	118
機材貸出	48	福祉教育	148
寄付	111	拠点	3,578
送迎	2,982	その他(問い合わせ・案内など)	4,314

(6) ご意見箱の設置

社協業務に区民の皆様の意見を反映させるためにご意見箱を設置した

その他の事業

1. 各種資金貸付の実施

低所得者や障がい者世帯などの要援護世帯、及び離職者に対し、経済的自立と生活意欲の助長促進を図るため資金貸付を行なった。

- ◆貸付相談件数 40件
- ◆貸付件数 2件

資金名		貸付件数 (件)	貸付決定額 (円)
修学資金	修学費	1	105,000
緊急小口資金		1	100,000
合 計		2	205,000

※長期滞納世帯の調査・把握の実施をしました。

2. 低所得世帯などへの援護

(1) 小災害見舞金の交付

- ◆見舞金 4件 60,000円 (全焼世帯@15,000円×4世帯)

(2) 低所得者法外援護費事業

区役所と連携して行旅病人等に対し緊急入院・入所に要する肌着や交通費を支給した。

3. 連絡調整活動

- (1) 県社協、市社協、地区社協との連携
- (2) 区社協部会 (会長会)、区社協事務局長会、区社協事務局次長会、事務担当者会議等への参加

4. 各種福祉団体の事務局運営

団体名	趣旨	主な活動内容
日本赤十字社 神奈川県支部 横浜市地区本部 都筑区地区委員会	博愛と人道の精神を基本に、募金活動(社資募集)や諸事業を実施	(1) 社資募集 ◆募集期間/6~7月 町内会自治会に依頼 ◆募金総額 7,852,200円 (2) 諸事業 ◆小災害見舞金品の交付 5件に対し見舞金および援護物資を交付 ◆ボランティア交流会の開催【再掲】 座学:日本の救急法の現状と救急法を学ぶ必要性 実技:人工呼吸・心臓マッサージ・AED操作 搬送法
神奈川県共同募金会横浜市都筑区支会	共同募金運動を通じて、幸せを分かち合う心を基盤に福祉の向上を図る	(1) 赤い羽根共同募金 ◆募集期間/10月~12月 □戸別募金/102自治会町内会 □街頭募金/15団体 (各地区民児協・ホーイスカウト ガールスカウト等) □法人募金/67団体 □職域募金/17部署 □学校募金/区内小中学校10校 □その他募金/施設等の窓口募金 募金額:9,578,903円 (2) 年末たすけあい募金 ◆募集期間/12月 □戸別募金/103自治会町内会 □職域募金/1部署 □その他募金/施設等の窓口募金 募金額/8,359,821円

		【募金総額】 17,938,724円
都筑区更生保護協会	犯罪の予防・更生保護事業の充実発展のため、賛助金の募集 法務省主唱のもと、全国的に更生保護思想の普及・社明運動の広報啓発を行う	◆更生保護団体の諸活動への支援 ◆賛助金は7月に町内会自治会に依頼 【募金総額 750,740円】 ◆啓発講演会、各地域でのミニ集会、街頭宣伝活動等の実施（都筑区社会を明るくする運動実行委員会）
都筑保護司会	犯罪の防止と罪を犯してしまった人の更生の手助けをするなどの活動を行う	◆現員数／29名 ◆研修会開催、社明運動推進 ◆薬物乱用防止啓発活動への参加
都筑区更生保護女性会	同上の趣旨で、女性としての立場で活動を行う	◆会員数／132名 ◆研修会開催、社明運動推進、更生保護バザーの開催
都筑区戦没者遺族会	会員相互の福祉の増進、公德心の高揚、世界平和への貢献	◆ 会員数／278名 ◆ 理事会の開催／全5回 ◆ 戦没者追悼式の開催 10月23日（火） 参列者数／72名 ◆ 全国・県・市の慰霊事業等への参加

参考資料

- 参考資料 1 善意銀行寄付者・配分先一覧
- 参考資料 2 共同募金配分金事業助成配分先一覧
- 参考資料 3 年末たすけあい募金事業助成配分先一覧

善意銀行寄付者・配分先一覧

■預託金寄付者

NO	年月日	預託者・団体名	金額（円）
1	4月19日	ボナージュ横浜せせらぎ公園愛護会	20,347
2	4月19日	日本ボーイスカウト横浜第132団育成会	50,000
3	4月26日	株式会社東急モールズデベロップメント	100,000
4	5月17日	センター南商業地区振興会	100,000
5	5月17日	匿名希望	6,000
6	5月25日	匿名希望	300,000
7	5月25日	都筑区芸能文化協会	71,567
8	5月30日	匿名希望	1,000
9	6月1日	匿名希望	2,000
10	6月18日	センター北イベント企画運営チーム	10,000
11	6月18日	第一共同開発株式会社	50,000
12	6月29日	ヘルスギフト券供託金（都筑薬剤師会 H18.5 寄付）	86,604
13	7月4日	ダーティー50's	10,000
14	7月11日	株式会社イトーヨーカ堂ららぽーと横浜店労働組合	35,800
15	7月11日	匿名希望	1,000
16	7月11日	軽音楽でリフレッシュ実行委員会	3,570
17	7月27日	匿名希望	1,360
18	8月8日	匿名希望	6,000
19	8月29日	匿名希望	1,000
20	9月20日	匿名希望	3,171
21	9月28日	センター南商業地区振興会	50,000
22	10月3日	社団法人 緑法人会青年部会	30,000
23	10月3日	匿名希望	1,500
24	10月18日	匿名希望	2,500
25	10月18日	都筑区芸能文化協会	53,176
26	10月26日	都筑区チャリティーゴルフ大会実行委員会	1,500,000
27	10月31日	ケアサービス百花	3,000
28	11月7日	愛和幼稚園父母会	10,000
29	11月7日	京セラ労働組合横浜支部・京セラエルコ株式会社	130,451
30	11月22日	匿名希望	3,500
31	11月22日	ひろたりあんイベント倶楽部	50,000
32	12月11日	中川地区親睦ゴルフ大会	100,000
33	12月11日	社団法人 緑法人会 女性部会	103,505
34	12月11日	株式会社イトーヨーカ堂ららぽーと横浜労働組合	24,500
35	12月11日	第2地区ふれあい朝市実行委員会	25,660
36	12月11日	都筑ファーム／都筑区健康づくり月間	2,400
37	12月11日	ふるさとの生活技術指導士会／都筑区健康づくり月間	1,000
38	12月11日	都筑区食品衛生協会／都筑区健康づくり月間	3,000
39	12月11日	都筑区健康づくり月間 募金箱	4,857
40	12月19日	M.C.A ジャズ実行委員会	80,000
41	12月26日	東京濾器株式会社	500,000
42	12月26日	上村正吉	200,000

43	12月26日	匿名希望	4,000
44	12月26日	小山光代	50,000
45	12月26日	ヤマサキ製パン従業員組合神奈川支部	175,503
46	12月28日	長谷川正義	300,000
47	12月28日	京セラエルコ株式会社	30,000
48	12月28日	京セラエルコ株式会社従業員一同	390,000
49	12月28日	京セラ株式会社横浜事業所社員一同	342,919
50	12月28日	京セラ労働組合横浜支部	20,000
51	12月28日	京セラ株式会社横浜事業所	50,000
52	1月16日	つづきルーテル保育園	90,193
53	1月18日	ガールスカウト日本連盟神奈川県第41団	15,205
54	1月31日	株式会社ららぽーとららぽーと横浜	70,705
55	1月31日	クラシックミューズの会	10,000
56	1月31日	匿名希望	2,500
57	2月27日	(株)AOKIホールディングス	500,000
58	2月27日	匿名希望	2,500
59	3月19日	都筑区更生保護バザー実行委員会	80,000
60	3月25日	竹渕 辰二	30,000
61	3月25日	神奈川土建一般労働組合横浜緑支部	16,000
合 計			5,917,993

■預託金配分先

NO	年月日	寄付先・団体名	金額(円)
1	9月6日	NPO りんぐりんく	194,240
2	9月6日	ららぽーと横浜	155,000
3	12月5日	福祉農園実行委員会	300,000
4	12月13日	テラ都筑	71,000
5	2月4日	都筑区地域福祉保健計画「つづき あい」基金	1,530,000
6	3月27日	都筑区地域福祉保健計画「つづき あい」基金	114,762
7	3月27日	都筑区民生委員児童委員協議会	150,000
合 計			2,515,002

■預託品寄付者

	年月日	寄付者・団体	寄付物品
1	6月5日	株式会社 損害保険ジャパン 港北サービスセンター課	ハンドタオル 177セット
2	6月24日	滝口 久美子	LEGO
3	1月24日	匿名希望	中古車いす 1台

■預託品配分先

	年月日	配分先	配分物品
1	6月11日	区内保育園3館、地域ケアプラザ2館、地域作業所2カ所、介護保険事業所1カ所、ボランティアグループ1カ所	ハンドタオル 177セット
2	6月24日	都筑区福祉保健活動拠点	LEGO
3	1月24日	介護老人福祉施設池辺(特別養護老人ホーム)	中古車いす 1台

共同募金配分事業助成配分先一覧

参考資料2

<単位：円>

NO	団体名	事業名	主な内容	助成額
1	さわらび会	夏まつり	同左	50,000
2	いきいきサロン	いきいきサロン 「あじさい」を作ろう!	創作切り絵と歌声クラブ	50,000
3	ふれあい昼食会せせらぎ	ちょっとランチに出かけてみませんか	高齢者の食事会 お店でランチ	50,000
4	ボランティアほほえみ	お花見バス遠足	一人暮らし高齢者お楽しみ会	50,000
5	ゆうゆう東山田	東山田夏祭り会	ミディ・イ・ビス利用者とボランティアとの 交流	30,000
6	ボランティアグループ いっしょ	フリースペース勉強会	精神保健ボランティアの勉強会	30,000
7	手話サークルつづき	特別講演会及びクリスマス交流会	理論・知識の勉強会と交流会	50,000
8	ボランティア中川	茶話会 映画会	ひとり暮らし高齢者の茶話会 映画会	49,000
9	ボランティア はまゆう	「ミモザの会」お料理研修会	料理づくりと会食会	50,000
10	つづき音声訳グループ あかり	利用者（視覚障がい者）との交流会	同左	45,000
11	ゆうあい昼食会	ゆうあい昼食会	70歳以上の独居、80歳以上の 高齢者夫婦を対象とした会食会	50,000
12	風とたんぼぼの会	高齢者対象の配食	日中独居高齢者への配食	50,000
13	ボランティアグループ 荏田南支え合い	にこにこサロン	高齢者のサロン	50,000
14	子育てボランティアグループ「あっぷりけ」	子育てサロン、おはなしのポケット	同左	50,000
15	手話サークル せせらぎ	聴覚障害者と会員との交流会	手話学習 小学生への手話指導 当事者との交流会	35,000
16	ネットカフェ かがはら	ネットカフェ かがはら (フリースペース)	フリースペース お茶とお菓子の提供	35,000
17	都筑区肢体不自由児者父母の会	日帰りバス旅行	同左	50,000
18	都筑区手をつなぐ育成会	梨狩り(本人活動として)	同左	30,000
19	とまとのおうち	日帰り親睦旅行 (訓練会の外出プログラム)	同左	50,000
20	都筑区障害児者親の会	親睦会 バスハイク	同左	50,000
21	ユーカリ	味覚狩り(ぶどう、梨ほか)	高機能自閉症・アスペルger-症候群の 中学生の外出プログラム	30,000
22	都筑区視覚障害者福祉協会	歩行訓練および交流会	同左	40,000
23	おひさまっ子の会水泳部	介助講習会	同左	49,000
24	玉友会グループ	福祉に関する勉強会(研修旅行)	自立支援法の勉強会	50,000
25	くじらスイミングクラブ	障害児・者の余暇活動交流事業	日帰りバス旅行	50,000
26	マーチ	春休み余暇活動	高機能自閉症・アスペルger-症候群の 中学生の外出プログラム	50,000
27	かばさんの絵画教室	かばさんの絵画教室	障がい当事者の絵画作品を発表 会	50,000
28	ポコ・ア・ポコ	バス一泊旅行	脳卒中等による後遺症による中 途障害者と家族の一泊旅行	50,000
29	あおぞら会	宿泊	知的障がい児の宿泊とレクレー ション	50,000
30	バナナのおうち	夏休みレク	就学前の障がい児と家族同士の 外出プログラム	50,000
31	都筑区精神障害者家族会 すずらん会	精神障害に関する講演会	精神病に関する学習	40,000
32	おにマミ	ここにいるよ そばにいるよ(いろんな人が支え 合う地域を)	障がいに関する講演会と学習会 (年2回)	50,000
33	都筑区肢体障害者福祉協会	一泊親睦研修旅行(歩行訓練を兼ねる)	同左	50,000
34	都筑区中途障害者「希望の会」	日帰りバスハイク～春の花をたずねて～	同左	50,000
35	都筑区聴覚障害者協会	バーベキュー交流会	同左	28,500
36	都筑区視覚障害者バリアフリーライフ協 会	1泊研修旅行	同左	50,000
37	ホッピン・ホップ	障害のある子供達とその親によるエアロ ビック体操	同左	50,000
38	カラス	カラス (自閉症児の機能訓練会)	自閉症児の機能訓練	40,000
39	それいゆ	障害児・者の理容サロンサポートと交流 サロン	理容師による、障害児・者の理 容サロンと交流サロン	50,000

<単位：円>

NO	団体名	事業名	主な内容	助成額
40	クラブハウスすてっぴなな	夏休み創作教室	地域作業所での子ども対象創作教室	37,500
41	特定非営利活動法人 都筑ハーベストの会	漬物製造のための工場見学	同左	50,000
42	横浜市障害者地域作業所 アスタPC	バリアフリー（1泊旅行）	バリアフリー度checkのためのバリアフリー（ららぽーと横浜）	45,000
43	地域作業所 アスタ荏田	旅行	作業所の親睦旅行	50,000
44	グループホーム スイートピー	バーベキューパーティー	同左	30,000
45	グループホーム ビーす	旅行	同左	50,000
46	地域作業所 ほっと館	ほっと館地域親睦旅行	地域の人に関わってもらっての親睦旅行	50,000
47	特定非営利活動法人 みんなの家	みんなの家交流事業作品展	作品展 館内見学会	50,000
48	ハッピーじゃむ	ハッピーじゃむ ジョイントコンサート	技術や経験の豊富なグループとの、交流コンサート	48,750
49	都筑区老人クラブ連合会	都筑区老人クラブ連合会グラウンドゴルフ大会	同左	50,000
50	荏田南健康教室	リハビリを主にした外出会	レストランでの会食	50,000
51	つづきっこまつり運営委員会	つづきっこまつり	子どもたちによる、子どもたちのためのおまつり	50,000
52	都筑区子ども会育成連絡協議会	ポリシヨイサーカスを見に行こう！	同左	50,000
53	ティーン・エスティーム（Teen Esteem）の会	「子どものためのより良いコミュニケーション」（ワークショップ）	青少年とその親のための体験学習会	50,000
54	センター北キッズファーム運営委員会	収穫祭（農作業体験）とバザー	同左	50,000
55	Withネットワーク	Withコンサート2007	障がい者バンドと地元青少年、社会人バンドとのジョイントコンサート	50,000
56	NPO法人 ピッコリーノ学童クラブ	夏祭りバザー	子どもたちの手作りの販売 他	50,000
57	傾聴の広場	傾聴を学ぶ～傾聴の基本と地域活動～	同左	50,000
58	ピノキオ	木のおもちゃ作り	木のおもちゃ作り おもちゃの貸出 親子工作教室	50,000
59	港北ガーデンヒルズ自治会シルバークラブ	高齢者交流会	同左	45,000
60	明日葉会	転倒骨折予防体操会	同左	28,000
61	つづき探検隊（ウォーキングクラブかがはら）	つづき探検隊	ウォーキング	50,000
62	ピーターパン	ピーターパン	未就園児対象の子育てサークル	15,000
63	楽々会	高齢者転倒予防体操教室	運動機能回復のためのリハビリ	50,000
64	都筑荏田民生委員児童委員協議会	訪問支援事業「ゆうあい」	防災グッズの確保、点検 見守り訪問	45,000
65	高齢者健康倶楽部	高齢者転倒予防体操教室	転倒事故防止のための体操教室	50,000
	合計			2,975,750

年末たすけあい募金事業助成配分先一覧

<単位：円>

NO	団体名	事業名	助成額
1	ゆうあい昼食会	年末特別訪問と高齢者夫妻特別訪問	50,000
2	荏田南健康教室	いちご狩り	25,000
3	ボランティア中川	年初めお楽しみ会（茶話会）映画会	50,000
4	特定営利活動法人ピースウェーブ	年末餅つき大会	50,000
5	都筑区手をつなぐ育成会	クリスマス会	20,000
6	さわらび会	クリスマス会	30,000
7	いきいきサロン	切り絵作りとクリスマス会	40,000
8	ふれあい昼食会せせらぎ	新年交流会	40,000
9	横浜市都筑区聴覚障害者協会	講演会 「北朝鮮旅行を経験して」	40,000
10	都田ほのぼの健康教室	リハビリ健康教室	40,000
11	風とたんぼぼの会	クリスマス会 お楽しみ会	25,000
12	ペンギンクラブ	初詣&ランチ（外食体験）	37,000
13	バナナのおうち	クリスマス会	48,000
14	ポコ・ア・ポコ	新年会	20,000
15	川和放課後児童クラブ	クリスマス会	50,000
16	ボランティアはまゆう	12月配食時クリスマスプレゼント	50,000
17	ネットカフェかがはら	“ネットカフェで楽しいクリスマス” “お菓子作り体験” 研修会	32,000
18	ボランティアかがはら	“楽しいクリスマス”プレゼントと手話コーラス	40,000
19	ピノキオ	季節のかざりものづくりー木のおもちゃの製作学習講座ー	30,000
20	ゆうゆう東山田	クリスマス会	20,000
21	池辺地区健康の集い	池辺地区健康の集い	30,000
22	配食グループ たけのこ会	シクラメンプレゼント	30,000
23	地域作業所 アスタPC	パソコン学習をクイズで（兼忘年会）	23,000
24	くじらスイミングクラブ	新年交流会	30,000
25	ボランティアグループ 華の会	高齢者のクリスマス会	30,000
26	つづき言語会	カラオケ研究会	15,000
27	特定非営利活動法人 みんなの家	クリスマスコンサート in みんなの家	50,000
28	都筑区老人クラブ連合会	第9回都筑区老連 パソコン講座	50,000
29	グループホームブルーベリー	クリスマス会	10,000
30	都筑区中途障害者「希望の会」	ボランティアと家族の皆様に感謝をする集い	40,000
31	都筑区子ども会育成連絡協議会	子ども会紹介パネル	50,000
32	グループ・あじさい	えと（ねずみ）づくり講習会	30,000
33	ボランティアグループ 秋桜	ハッピーアワークリスマス会	20,000
34	都筑区視覚障害者バリアフリーライフ協会	センター北駅周辺のバリアフリーウォッチ	18,000
35	加賀原ハーモニー	ハーモニカ ボランティア・入居者との交流会	13,000
36	ロバの子クラブ	コール先生の楽しい子育て講座	25,000
37	第2グリーン川和ハイツ	クリスマス会	20,000

38	都筑区肢体障害者福祉協会	平成20年新年賀詞交歓会	45,000
39	特定非営利活動法人 PDDサポートセンターグリーンフォーレスト	自閉症勉強会	20,000
40	グループホーム スイートピー	クリスマス会	5,000
41	おにマミ	ふれあい音楽会	50,000
42	かばさんの絵画教室	かばさんの絵画教室	22,000
43	都筑区障害児者親の会	障害者福祉の現状と今後について	30,000
44	渋沢ふれあい会	クリスマス会（会食及び配食）	50,000
45	送迎ボランティア さくら会	映画と親睦の会	30,000
46	ボランティア ほほえみ	お一人暮らし高齢者のお楽しみ会での”クリスマス食事会”	24,000
47	クラブハウス すてっぶなな	クリスマス会	15,000
48	ハイツ都筑事業所	クリスマス会	20,000
49	地域作業所 都筑ハーベスト	味噌作り研究会	20,000
50	ボランティア わいわいクラブ	おとしよりとチビっ子たちのクリスマス会	50,000
51	かもめ福祉工房	クリスマス会	33,000
52	みどりエアシップ	スキー旅行	15,000
53	福寿会ボランティアグループ	クリスマス会	18,000
54	都筑冒険あそび場まんまるプレイパーク	1年間ありがとう！まんまるプレイパーク『芋煮会』	18,000
55	特定非営利法人 都筑の丘	新年もちつき大会	50,000
		合計	1,736,000

監 事 監 査 報 告 書

平成 20 年 5 月 23 日

社会福祉法人
横浜市都筑区社会福祉協議会
会 長 志村 一郎 様

監 事 葛城 静雄

監 事 加藤 和夫

監 事 遠藤 実

社会福祉法人横浜市都筑区社会福祉協議会の平成 19 年 4 月 1 日から平成 20 年 3 月 31 日までの事業年度に関して、理事の業務執行状況、経理状況及び財産状況を監査したので、その結果を次により報告します。

1. 監査日時

平成 20 年 5 月 23 日（金） 午後 2 時 00 分から 3 時 10 分まで

2. 監査場所

横浜市都筑区荏田東 4 丁目 10 番 3 号

横浜市都筑区福祉保健活動拠点 かけはし都筑 多目的研修室

3. 監査結果

(1) 業務執行状況

事業計画及び予算に定められたところに従い、活発な活動を行い、事務執行も適正であった。

(2) 経理状況及び財産状況

予算の執行に伴う経理の状況並びに財産の管理状況について、関係諸帳簿等を精査したところ極めて厳正に行っており、決算書及び財産目録も適正であった。

※監事監査報告書は個人情報の観点から個人の印影・筆跡を特定されないように原本掲載をしておりません。原本は事務局で保管しています。

社会福祉法人 横浜市都筑区社会福祉協議会
平成20年度 事業計画並びに収支予算書

< 目 次 >

	ページ
1. 平成20年度事業計画	
平成20年度都筑区社会福祉協議会事業計画<重点目標>	61
計画1 区民による地域の福祉活動の推進	62
計画2 人と人とのつながりを実感できる地域づくりの支援	63
計画3 担い手、受け手の人や活動を結びつける人材育成の支援	64
計画4 子育て・青少年育成支援	65
計画5 高齢者・障がい者の支援	66
計画6 区民（地域）・団体・企業等と区社協との協働体制の充実	67
計画7 区社協の健全で効果的な組織運営等の充実	68
その他の事業	69
2. 平成20年度収支予算書	
(1) 都筑区社会福祉協議会一般会計予算の状況	71
(2) 都筑区社会福祉協議会予算書	73
(3) 資金収支予算書総括表	74
(4) 資金収支当初予算書	76
(5) 資金収支予算内訳表	79

平成 20 年度都筑区社会福祉協議会事業計画（案）

（基本方針）

※下線部は、新規・強化・見直しの箇所です。

都筑区社会福祉協議会（「以下、区社協」）は、地域福祉の推進役として、誰もが安心して自分らしく暮らせるまちを創り出すため、制度サービスを利用するだけでなく、地域での人と人とのつながりを大切に、地域での支え合いの関係を築きながら、地域を明るく元気にしていこうとする取り組みをすすめていきます。

平成 20 年度は人と人との「であい ささえあい わかちあい」という活動の基本理念のもと、地域福祉活動計画が着実に推進するよう、会員や関係機関とのネットワークを広げ、都筑区の特性を活かした地域福祉活動をすすめるために、事業を推進します。

（重点目標）

1. 地域の福祉力の向上

誰もが安心して自分らしく暮らせる地域社会をみんなで作るため、さまざまな活動を通じて組織・団体がともに成長していけるよう、地域と協働で福祉のまちづくりをすすめます。

特に、地域ケアプラザ・区役所などの関係機関と連携し、地域課題の共通認識を深め、地域の資源等の情報共有を図ります。

2. 地域における福祉人材の発掘育成

より多くの区民参加によって地域の福祉が推進されるよう関係機関・団体等の協力を得て、区民のボランティア活動の関心を高め、地域のキーパーソンとなる福祉人材の発掘・育成事業を行います。

3. 区社協の認知度の向上

区社協の認知度を高め、会員拡充の取組につなげるため、区社協の活動について、ホームページの有効活用など伝達方法や対象を吟味し、効果的な広報を行います。

4. 信頼される組織基盤の強化

会員から区社協への信頼関係が築かれるよう、また、持続可能な基盤強化のため、各種部会等の役割や課題、あるいは共通の目標を共有できるよう効率的な組織運営を行うとともに、強いつながりをもった「協議体」としての柔軟な対応を行います。

基本目標 1～7 地域福祉活動計画の基本目標に基づく事業計画内容

地域福祉活動計画 1

区民による地域の福祉活動の推進

<p>区社協の活動や福祉についての啓発促進のため、広報よこはま区版、地域新聞などを活用し、福祉啓発や社協PRをすすめます。</p> <p>1. 広報紙「しゅんらん」の発行等</p> <p>区民への福祉啓発として広報紙「しゅんらん」を発行し、区社協事業を広く周知します。また、地域新聞を媒体として活用することで、これまで情報が届いていない方への広報を重点的にすすめます。</p> <p>①発行予定：年2回（6月・12月）／世帯回覧 ②地域新聞へ社協事業の広告掲載（新聞折込）／年2回（9月・3月） ③区社協で発行している各種パンフレットの効果について検討し、必要に応じて改訂します。</p>	<p>市社協補助金 135千円 共同募金配分金 1,200千円</p>
<p>2. ホームページの運用</p> <p>ホームページを定期更新することにより、各種イベント・講座情報、<u>地区社協情報</u>・ボランティア情報をタイムリーに提供します。 ホームページアドレス http://www.tsuzuki-shakyo.jp/</p>	<p>共同募金配分金 235千円</p>
<p>3. 第13回都筑区社会福祉大会の開催</p> <p>社会福祉関係団体・者の顕彰のほか、区民への福祉啓発と区社協会員の相互の交流の場とします。 （期日）平成20年12月13日（土）開催予定 （場所）都筑公会堂</p>	<p>共同募金配分金 530千円</p>
<p>4. ささえ愛福祉週間の開催</p> <p>福祉関係者の交流や区民啓発の場として、地区社協・当事者団体・ボランティア団体との協議により開催します。 （期日）平成20年12月8日（月）～13日（土）開催予定 （場所）都筑区役所区民ホール</p>	
<p>5. 区民活動センターとの連携</p> <p>定期的な連絡会を開催し、情報交換をはかるとともに、地域人材の発掘育成に関する講座を共催します。</p>	<p>—</p>

地域福祉活動計画 2

人と人とのつながりを実感できる地域づくりの支援

地域福祉保健・ボランティア活動の推進拠点である都筑区福祉保健活動拠点「かけはし都筑」を地域の方々が活動・交流をすすめるための有効な場所となるよう運営します。

1. 福祉保健活動拠点の運営管理（指定管理者事業）

都筑区福祉保健活動拠点「かけはし都筑」が地域の方々が地域福祉保健活動を行う上で、有効な場所となるよう、指定管理者としてハード・ソフト両面の環境改善に取り組みます。特に親切、丁寧な窓口対応に努めます。

- ①より公平・公正な利用受付と利用者ニーズにあったサービスに努めます。
- ②区社協事業との有効な連携を図ります。
- ③苦情解決の仕組みのPRに努め、ご意見箱を常設し、利用者の意見を広く聴き、業務改善を図るとともに、利用登録団体との交流会などを通していただいた利用者からの声(要望)を運営に反映します。
- ④「かけはし都筑インフォメーション」を定期的に発行します。
- ⑤防災訓練を実施します。

区受託金
14,500千円
利用料収入
200千円
市社協補助金
278千円

2. ボランティアセンターの運営管理（指定管理者事業）

地域のボランティア活動の振興を図るため、ボランティアセンター機能を充実します。また、ボランティア活動の新たな担い手となる人材の発掘育成を行うため、各種講座などを開催します。

(1) コーディネート業務の推進

援助を必要としている人からの相談を受け、ボランティア活動を希望する人と結びつけます。ボランティア相談だけにとどまらず、区社協機能や事業を活かした総合的な問題解決を図ります。都筑区民活動センターと連携し、ボランティア活動と区民活動を相互に支援します。ボランティア検索調整システムにより、ニーズ対応の効率化を図ります。

ボランティアの相談受付・登録・派遣、登録後のフォロー等を積極的に行います。また、活動登録者の活動経過や現状把握や個人とグループの交流、ボランティア活動の情報提供を目的として交流会を開催します。

(2) ボランティア啓発の推進・情報提供

館内へのボランティア依頼ニーズの掲出、ボランティア情報紙「どっと来い」の発行、ホームページへの掲載などにより、最新の情報を提供します。

(3) 効果的なボランティア講座の開催

ボランティアの裾野を広げるため、関係機関と連携し、入門講座やフォローアップ講座を開催します。

区受託金
2,499千円
利用料収入
36千円

<p>①ボランティア入門講座の開催 新規ボランティアの発掘・育成を目的とした入門講座を開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ボランティア入門ミニ講座（2ヶ月に1回【定期開催】） ◇手話・聴覚障がいを理解する講座（聴覚障害者福祉協会との共催） ◇障がい児者サポーター育成講座 ◇子育てサポーター育成講座 <p>②ボランティアフォローアップ講座の開催</p> <p>ボランティア活動をすすめる上で必要なコミュニケーション技術などスキルアップを目的とした、フォローアップ講座を開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇傾聴入門講座（アーモンドの会との共催） ◇都筑区民活動センターと共催による講座（時期未定）※計画1-（5）再掲 <p>（4）ボランティアグループへの支援</p> <p>ボランティア関連の情報提供や活動資金の助成を行います。</p>	
<p>（5）ボランティアセンター運営委員会の開催</p> <p>ボランティア・地域の方々の声を反映するため、運営方法や事業の方向性などを協議します。また、ボランティア活動の幅を広げるために、ボランティアグループ間の連携強化と情報交換を充実します。</p>	<p>市社協補助金 80千円</p>

<p>地域福祉活動計画 3 担い手や受け手の人や活動を結びつける人材育成の支援</p>	
<p>地域には、人のために何かしたいと考えている人がいます。多様な福祉活動を支える新たな地域人材の発掘育成を支援します。</p> <p>1. 福祉出前講座の開催</p> <p>区社協の活動内容を区民に知ってもらうため、出前講座やイベントを通じて周知を図ります。</p>	<p>（再掲）</p>
<p>2. 地域人材の発掘のためのボランティア講座の開催</p> <p>ちょっとしたたすけあいの輪や地域で広がるよう、地域や関係団体などと連携し、地域活動紹介や各種ボランティア講座を開催し、新たな地域活動やボランティア活動を知っていただく機会を増やします。</p> <p>なお、この取り組みは、区地域福祉保健計画の目標のひとつとして実施します。内容としては、地域人材の発掘のためのボランティア入門講座並びフォローアップ講座を関係機関・団体と共催します。※計画2-（3）再掲</p>	

地域福祉活動計画 4 子育て・青少年の育成支援

<p>1. よこはま子育てサポートシステム事業の実施</p> <p>地域の中で、子どもを預けたり、預かったりすることで市民同士の連携を図り、地域ぐるみの子育て支援を目指します。</p> <p>子どもを預かって欲しい人と子どもを預けられる人が会員として登録し、会員相互の責任と信頼関係のもとに子育ての援助を行います。</p> <p>この事業の充実のため、ホームページや広報紙等を活用し、提供会員の増加に向け、広報PRします。</p> <p>◇入会説明会 毎月2回開催し、利用登録の徹底、提供会員の増強に努めます。</p> <p>◇提供会員研修会 <u>提供会員の新規登録者の確保のため開催します。</u></p> <p>◇会員交流会 会員へのフォローアップと意識づくりのため開催します。</p>	<p>市社協受託金 1,505千円</p>
<p>2. 子育て支援機関・団体との連携</p> <p>区役所、公私立保育所、都筑区子育て支援センター「ポポラ」、親と子のつどいの広場「ぷらっとカフェ」、新設の「すくすくサロン」、地域の子育てのボランティアグループやサロンと協働して子育て支援を行います。</p> <p>①子育てに関する各種のイベントや講座について支援するとともに、ボランティア活動に関する情報提供を行います。</p> <p>②NPO法人が主催する青少年育成事業を支援します。</p>	<p>—</p>
<p>3. 福祉教育の推進</p> <p>区内の福祉教育の担い手の増加を目指し、学校の事業や取り組みと連携を図るため、「福祉教育連絡会」を開催するとともに、取り組み方法に迅速かつ弾力的に対応し、区内の福祉教育力の向上を図ります。</p> <p>①福祉教育活動のための相談調整を行います。</p> <p>②福祉の職場体験学習の実施</p> <p>区内の福祉施設等の協力のもとに、中・高校生を対象として夏休み期間中の福祉の職場体験学習を実施します。</p> <p>③福祉教育講座を開催します。</p> <p>④学校・家庭・地域・福祉施設等による連絡会議を開催します。</p> <p>⑤福祉教育パンフレットを作成します。</p>	<p>市社協補助金 270千円</p>
<p>4. 交通遺児激励金の配分</p> <p>県社協事業の要綱に基づき対象者に配分します。</p>	<p>県社協補助金 100千円</p>

地域福祉活動計画 5 高齢者・障がい者の支援

<p>1. 災害ボランティアネットワーク会議の設立・開催</p> <p><u>被災時に全国から集まる救援ボランティアの受付・派遣を行うため、区災害対策本部（区役所）と連携し、災害ボランティアネットワークを設立し、運営します。救援ボランティア相互の交流と情報交換、効果的なボランティア活動を行うためのコーディネーターの養成、災害時の支援活動を行うための研修などを行います。</u></p>	<p>市社協補助金 80千円</p>
<p>2. 外出支援・送迎サービス事業</p> <p>一般の交通機関を利用することが困難な高齢者や障がい者等を対象に、運転ボランティアによる専用の送迎車輛にて、医療機関・福祉施設への送迎、行政機関での手続き等のための送迎を行います。また、運転ボランティア交流会の開催、安全な運行管理体制のための研修会を実施します。</p>	<p>市社協受託金 2,413千円 利用料収入 1,950千円 福祉基金</p>
<p>3. 都筑区社協あんしんセンター事業</p> <p>福祉サービスの利用や日常的な金銭管理などが困難な高齢者や障がい者を対象に、契約に基づきサービスを提供します。</p> <p>①各種相談窓口の充実強化 関係機関・者とのネットワークにより利用者の拡大を図ります。</p> <p>②区役所・地域包括支援センター等との連携により成年後見利用促進を図ります。</p> <p>③対人援助を行う専門員・生活支援員の資質向上のため、定期的に事例検討の実施や研修会に参加します。</p>	<p>市社協受託金 215千円 利用料収入 109千円</p>
<p>4. 高齢者への日常支援</p> <p>地域デイサービスや食事サービス等のボランティア活動、介護予防教室・リハビリ教室など高齢者の健康や生きがいづくりを目的とする身近な団体の活動を支援します。</p> <p>①区役所・地域包括支援センター・事業所等関係機関の連絡会に参加します。</p> <p>②区内の最高齢者に対する慰問事業を実施します。</p>	<p>—</p>
<p>5. 障がい児者への日常支援</p> <p>障がい児者団体と協働して障がいの理解促進と障がい当事者の視点に立った事業展開を図ります。</p> <p>①障がい児者団体との情報交換や啓発活動を推進します。特に、「障害者週間」（12月3日～9日）キャンペーン運動は、各団体と連携しながら実施します。</p> <p>②障がい者と地域生活に関連する機関と地域との連携（セーフティーネット）を推進します。</p> <p>③障がいを理解するため、各種講座を実施します。</p> <p>④学齢障がい児への余暇支援活動「つづき あそびば」を実施します。</p>	<p>共同募金配分金 976千円 市社協補助金 200千円</p>

<p>学齢期の障がい児を地域で支えるきっかけと仲間づくりや余暇支援を促進するため、実行委員会を組織して実施（年3回/春・夏・冬）します。</p> <p>⑤障がい児者のサポーター発掘・育成を行います。</p> <p>⑥「福祉農園」へ事務局として参加し、障がい者と地域住民との交流促進を図ります。</p> <p>⑦障害者地域作業所等設置支援資金の貸付事業を実施します。</p> <p>⑧障がい者地域作業所等の運営委員会等に参加します。</p> <p>⑨精神障がい者生活支援センター開所に伴い、必要な支援をします。</p> <p>⑩区障害児者福祉団体連絡協議会活動に協力します。</p>	
--	--

地域福祉活動計画 6 区民（地域）・団体・企業等と区社協との協働体制の充実	
<p>1.地区社会福祉協議会活動の支援と基盤強化</p> <p>地区社会福祉協議会活動が円滑にすすむよう、地域ケアプラザとの連携を強化し、地区社協業務の支援、課題検討、活動費助成を行います。</p> <p>①地区社協活動推進のため、市社協・区社協活動費の交付並びに賛助会費還元金（実績額の50%）を交付します。</p> <p>②職員の地区担当制による組織・事業・ニーズ等の状況把握や支援を行います。</p> <p>③「地区社協データ集」を作成更新し、各地区の情報提供を行います。</p> <p>④地区社協活動の情報交換・横の繋がりのため、地区社協分科会・事務局長会を定例開催します。</p> <p>⑤地区社協役員・活動者を対象とした地区社協関係者研修会を開催します。</p> <p>⑥ホームページや社会福祉大会等のイベントを活用し、地区社協を広くPRします。</p>	<p>市社協補助金 758千円</p> <p>共同募金配分金 1,720千円</p> <p>賛助会費 3,000千円</p>
<p>2.善意銀行及び共同募金配分金等の効果的な配分</p> <p>(1)「つづき ふれあい助成金」の配分</p> <p>従来の「よこはま ふれあい助成金」の区社協移管に伴い、「共同募金配分金事業助成」「年末たすけあい募金事業助成」を統合し、「つづき ふれあい助成金」事業を実施します。誰もが住み慣れたところで安心して生活していくために、取り組まれているボランティアグループ・障がい当事者団体・地域作業所・NPO法人等の活動の一助として、区内で実施される地域福祉推進や障がい福祉推進事業に対し、効率的・効果的な配分を行います。</p>	<p>市社協補助金 5,175千円</p> <p>共同募金配分金 5,230千円</p>
<p>(2) 善意銀行寄付金の配分</p> <p>四半期ごとに配分希望団体を公募し、寄付金の有効活用と適正な配分を行います。</p>	<p>善意銀行 5,000千円</p>

<p>(3) 地域福祉保健活動補助「つづき あい基金」の活動助成</p> <p>地域福祉保健計画の目標に定められた地域の福祉保健活動に関する課題の解決に向けた活動を行う団体に対し、その活動費の一部を助成します。また、活動発表会を開催し、地域課題への取り組みの実践について共有する機会とします。</p>	<p>区補助金 500千円 善意銀行 1,500千円</p>
<p>3. 都筑区地域福祉保健計画（つづき あい）の協働推進</p> <p>誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができることをめざして、人々との「であい ささえあい わかちあい」の仕組みづくりを区役所と協働で推進します。</p>	<p>—</p>
<p>4. 地域ケアプラザとの連携強化</p> <p>地域ケアプラザ、<u>区役所と連携し、地域の課題を共有し、地域ごとの行動目標を支援します。</u></p> <p>①地域ケアプラザで実施する「地域支え合い連絡会」の運営を支援します。 ②地域活動交流コーディネーター連絡会を定期に開催します。 ③介護者家族に関する事業を支援します。</p>	<p>共同募金配分金 300千円</p>

地域福祉活動計画 7

区社協の健全で効果的な組織運営等の充実

<p>区社協は、地域福祉事業の主たる担い手としてふさわしい事業を确实、効果的かつ適正に行うため、自主的にその経営基盤の強化を図るとともに、情報公開・個人情報保護制度の運用により、透明性の高い事業経営をすすめます。</p> <p>1. 理事会・評議員会・監事会の開催</p> <p>区社協の運営推進のための各会議を開催し、課題解決のための検討を行います。</p> <p>①<u>三役会（正・副会長会）</u> ②理事会 ③評議員会 ④監事会</p>	<p>正会費 750千円</p>
<p>2. 部会・分科会・委員会の開催</p> <p>区社協の組織運営に関わる審議や会員相互の情報交換、福祉課題の解決を目的として各種会議を開催します。</p> <p>(1)部会</p> <p>会員の種別を超えて、役員推薦などの重要な事項を協議します。</p> <p>①地域福祉関係団体 ②当事者団体 ③専門機関 ④学識経験者</p> <p>(2)分科会</p> <p>共通課題の解決や事業推進について協議します。</p> <p>①民生委員児童委員 ②地区社会福祉協議会 ③自治会町内会 ④ボランティア・市民活動等 ⑤障害福祉 ⑥高齢福祉</p>	<p>正会費 300千円 市社協補助金 50千円</p>

<p>⑦児童福祉 ⑧地域福祉保健団体</p> <p>(3)委員会 法人経営・事業経営に係わる特定事項を調査・研究・審査等を行います。 ①ボランティアセンター運営委員会 ②生活福祉資金貸付調査委員会 ③つづき <u>ふれあい助成金配分委員会(「共同募金等配分委員会」から変更)</u> ④顕彰委員会 ⑤障害者地域作業所等支援資金貸付調査委員会 ⑥企画経営委員会 ⑦地域福祉活動計画推進委員会</p>	
<p>3. 賛助会員の加入促進</p> <p>自主財源確保と社協活動の理解促進のため、各地区社協と協働して、財政面で支援をいただける個人、団体・法人の賛助会費を募集(6月～9月)します。今年度から賛助会員証(ステッカー)を作成します。</p>	賛助会費 470千円
<p>4. 適正な法人運営</p> <p>◇法律や規程に基づいた適正な経理・税務処理を行います。 ◇効率的で安全な経理処理のため、社会福祉法人会計基準に基づく経理システムやファームバンキング(銀行振込みシステム)、消耗品等の購入における電子入札の導入、相談等のカウント、VCヘルパー導入により業務効率化を図ります。</p>	市社協補助金 508千円 賛助会費 2,530千円
<p>5. 職員の育成</p> <p>OJT(職場内研修)による職員研修はもとより、ウィリング横浜などのOFF-JT(職場外研修)を活用し、地域に信頼されるコミュニティーソーシャルワーカーとしての必要な知識、技術の研鑽に努めます。 MBOや管理職人事考課により、一人ひとりの職員が組織目標を認識して業務を遂行します。</p>	—

<その他の事業>

<p>1. 善意銀行の運営</p> <p>区民の方々から預託される金品を受付するとともに、この善意が有効に活用されるよう周知します(再掲)。</p>	(再掲)
<p>2. 年末たすけあい援護資金配分事業の実施</p> <p>区内の要援護世帯等への効果的な配分を行います。</p>	共同募金配分金 4,000千円
<p>3. 生活支援資金の貸付・援護事業</p> <p>(1)社会的に援護を必要とする方々に民生委員児童委員の協力により「生活福祉資金」の貸付を行います。また、貸付世帯の生活状況を把握し、支払い猶予や免除</p>	県社協補助金 655千円

<p>等の措置を行うなど個別に指導援助を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇生活福祉資金貸付 ◇離職者支援資金貸付 ◇緊急小口資金貸付 ◇長期生活支援資金貸付(要保護世帯向け含む) <p>(2) 火災・風水害等により住家に被害を受けた罹災世帯に見舞金を至急します。</p> <p>(3) 行旅病人には交通費、要援護者に対する生活用品の購入費を区に助成します。</p>	
<p>4. 各種福祉関係団体事務の運営</p> <p>次の6団体の事務局を担い、より効率的、かつ効果的に事務をすすめ各団体の活動を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 神奈川県共同募金会横浜市都筑区支会 (2) 日本赤十字社神奈川県支部横浜市地区本部都筑区地区委員会 (3) 都筑保護司会 (4) 都筑更生保護女性会 (5) 都筑区更生保護協会 (6) 都筑区戦没者遺族会 	各団体会計

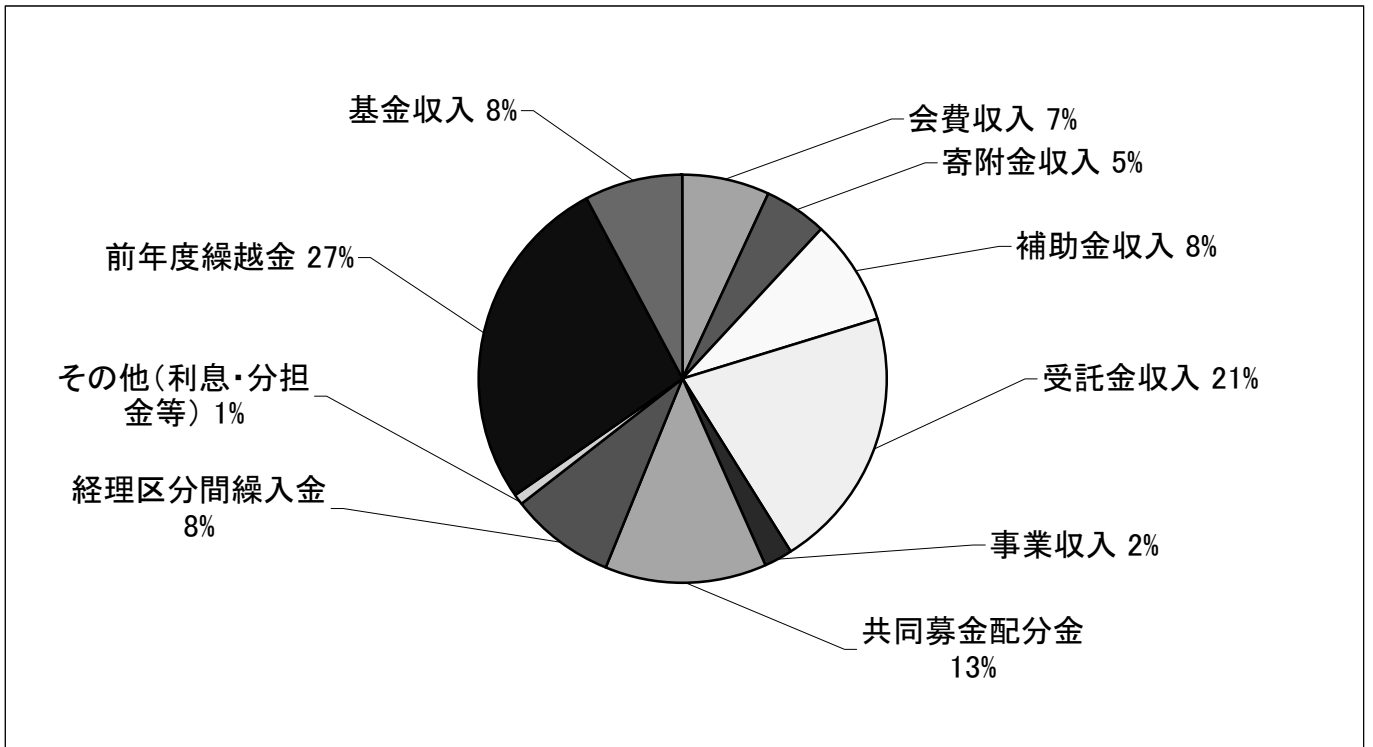
平成20年度都筑区社会福祉協議会一般会計予算の状況

※平成20年度の予算は101,455千円となり前年度と比較すると9,220千円の増額となっております。
 ※増額の主な理由は、法人運営、善意銀行の前年度繰越金が増額となっているためです。
 ※財源は補助金、受託金で収入全体の約30%を占めています。
 ※下記の段は各事業毎の予算額となります。
 ※地域福祉推進事業費が増額となっているのは、ふれあい助成金が計上されているためです。
 ※共同募金配分金、善意銀行は実績にあわせて計上しています。

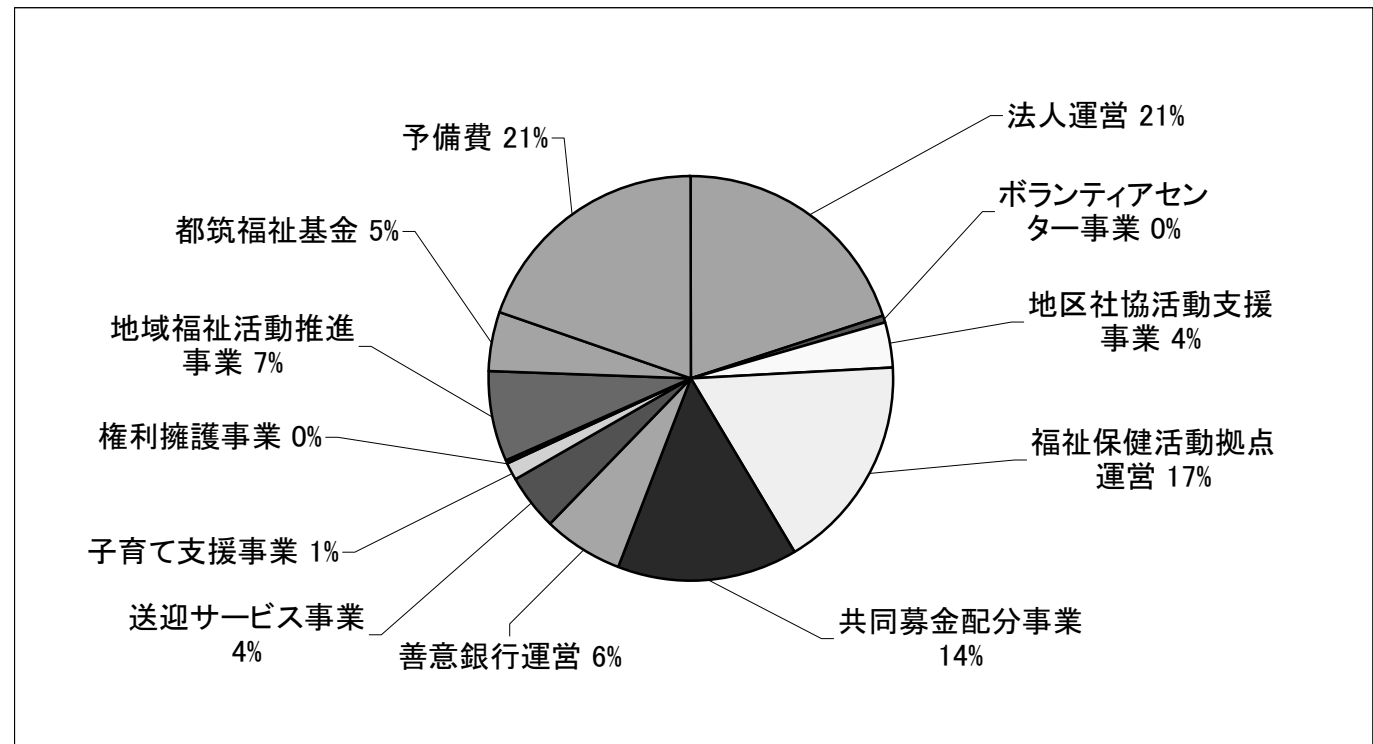
財源別収入項目	前年度当初予算	本年度予算	増減	割合	説明
会費収入	5,920	7,050	1,130	6.9%	
正会費収入	1,000	1,050	50		
賛助会費収入	4,920	6,000	1,080		
寄附金収入	5,000	5,000	0	4.9%	
補助金収入	6,567	8,557	1,990	8.4%	
市社協補助金	3,627	7,302	3,675		・子育てサポートシステムの補助金から受託金への移行による減(1530千円) ・ふれあい助成金の増(5175千円)
県社協補助金	746	755	9		
区補助金	2,194	500	-1,694		・外出支援サービスの減
受託金収入	19,602	21,132	1,530	20.8%	
区受託金	16,999	16,999	0		
市社協受託金	2,603	4,133	1,530		子育てサポートシステムの補助金から受託金への移行による増(1530千円)
事業収入	1,956	2,125	169	2.1%	
共同募金配分金	13,437	13,113	-324	12.9%	・配分額の減
経理区分間繰入金	7,322	8,370	1,048	8.2%	
その他(利息・分担金等)	1,142	951	-191	0.9%	
基金収入他	11,730	8,000	-3,730	7.9%	
前年度繰越金	19,550	27,157	7,607	26.8%	
収入合計	92,226	101,455	9,229	100.0%	

事業別支出項目	前年度当初予算	本年度予算	増減	割合	説明
法人運営	19,015	20,386	1,371	20.1%	前年度繰越金経上による増
ボランティアセンター事業	446	436	-10	0.4%	
地区社協活動支援事業	3,778	3,759	-19	3.7%	
福祉保健活動拠点運営	17,224	17,507	283	17.3%	事務所光熱水費経常
共同募金配分事業	12,727	14,522	1,795	14.3%	実績にあわせた減
善意銀行運営	9,674	6,500	-3,174	6.4%	実績にあわせた減
送迎サービス事業	4,533	4,527	-6	4.5%	
子育て支援事業	1,399	1,505	106	1.5%	
権利擁護事業	335	324	-11	0.3%	
地域福祉活動推進事業	3,944	7,275	3,331	7.2%	ふれあい助成金補助金の増
都筑福祉基金	6,514	4,618	-1,896	4.6%	
予備費	12,638	20,096	7,458	19.8%	
合計	92,227	101,455	9,228	100.0%	

財源別収入内訳



事業別支出の内訳



経理区分	セグメント (事業ごとの内訳表示)				収入				支出				収支	用途(事業活動内容)	主な当財源		
	経費内訳収入	経費内訳収入	経費内訳収入	経費内訳収入	経費内訳収入	経費内訳収入	経費内訳収入	経費内訳収入	経費内訳収入	経費内訳収入	経費内訳収入	経費内訳収入				経費内訳収入	経費内訳収入
法人運営管理区分	管理運営	3,750	0	500	3,500	23,886	19,543	4,344	12,386	8,000	3,500	19,543	4,344	0	0	役員会費、賛助会費、印刷費等	役員会費、賛助会費
	法人事務	7,151	0	3,000	6,375	4,250	3,631	619	3,750	0	500	6,375	3,777	0	0	役員会費、印刷費、消耗品費、通称運賃等	役員会費、印刷費、消耗品費、通称運賃等
ポランティアセンター事業管理区分	各種部会・分科会・委員会	350	0	0	316	350	316	34	350	0	0	316	34	0	0	ポランティア部会、地区社会協議会、当業者団体部会費	ポランティア部会費
	企画調査・研究・広報啓発事業	480	0	0	575	480	575	480	0	0	0	480	575	▲95	0	広報誌発行、ホームページ運営費、社会福祉大会費、地域福祉活動計画策定費、区社協サービス向上促進事業費等	ポランティアセンター運営委員会関係費
ポランティアセンター事業管理区分	生活福祉基金交付等事務	655	0	0	646	655	646	9	655	0	0	646	9	0	0	民生委員費用弁償、消耗品費、通信運賃、貸付調査委員等	民生委員費用弁償
	地域作業等設置支援基金交付	0	8,000	0	8,000	0	8,000	0	8,000	0	0	8,000	0	0	0	地域の「地域作業所」等に対し、横浜及び市社協等支援センターが中心となる活動の支援費	都筑福祉基金
ポランティアセンター事業管理区分	合 計	436	0	0	436	446	446	▲10	436	0	0	446	▲10	0	0		
	センター運営事業	160	0	0	160	200	200	▲40	160	0	0	200	▲40	0	0	0	ポリアンテナセンター運営事業費、ポリアンテナセンター運営委員会関係費
地区社協活動支援事業管理区分	福祉教育推進事業	276	0	0	246	276	246	30	276	0	0	246	30	0	0	福祉教育コーディネーター経費、福祉教材購入費等	福祉教材購入費
	合 計	3,759	0	800	4,542	4,559	4,542	17	3,759	0	800	4,542	17	0	0	地区社協活動費	地区社協活動費
福祉保健活動拠点運営管理区分	拠点運営	14,978	0	0	14,700	14,978	14,700	278	14,978	0	0	14,700	278	0	0	福祉保健活動拠点管理委託費、光熱水費等	区委託料
	ポリアンテナ関連事業	2,529	0	0	2,524	2,529	2,524	5	2,529	0	0	2,524	5	0	0	ポリアンテナセンター運営活動費(ポリアンテナ費用弁償、広報誌発行費、各都府ポリアンテナ施設開設費、人件費等)	区委託料・参加費収入
共同募金配分事業管理区分	合 計	13,478	0	3,308	16,786	17,091	▲305	14,522	0	2,265	16,786	17,091	▲305	0	0	共同募金配分事業費	共同募金
	年末たすけあい配分事業	2,620	0	2,000	4,620	4,499	121	2,620	0	2,000	4,620	4,499	121	0	0	共同募金配分事業費	共同募金
種利振興事業管理区分	年末たすけあい福祉資金	6,610	0	0	6,610	7,102	▲492	6,610	0	0	6,610	7,102	▲492	0	0	年末たすけあい福祉資金事業助成金、事務費	年末たすけあい募金
	たすけあい福祉資金	100	0	0	100	50	50	100	0	0	100	50	50	0	0	小災害事業費	共同募金
共同募金配分事業管理区分	障がい当事者活動支援	557	0	0	557	520	37	557	0	0	557	520	37	0	0	障がい当事者活動事業(障がい分科会活動経費、セブティネット(C)活動事務費等)	共同募金
	障がい児余暇支援	650	0	0	650	650	0	650	0	0	650	650	0	0	0	障がい児者余暇支援事業費	共同募金 市社協補助金
福祉保健活動拠点運営管理区分	地域ケアプラザ等連携強化事業	57	0	500	557	250	307	300	0	257	557	250	307	0	0	地域ケアプラザ等との連携強化事業費	共同募金
	地域活動支援	1,720	0	0	1,720	1,720	1,720	0	1,720	0	0	1,720	1,720	0	0	地区社協活動助成等	共同募金
企画調査・広報啓発事業管理区分	企画調査・広報啓発事業	635	0	800	1,435	2,450	▲1,015	1,435	0	0	1,435	2,450	▲1,015	0	0	HP運営経費(更新費・修繕費)、広報誌印刷経費・送料等	共同募金 市社協補助金
	啓発事業	530	0	8	538	500	38	530	0	8	538	500	38	0	0	社会福祉大会開催経費、ポリアンテナ分科会等活動経費	共同募金
種利振興事業管理区分	合 計	5,000	0	14,504	19,504	16,474	3,030	6,500	0	13,004	19,504	16,474	3,030	0	0	種利振興事業費(助成金、事務費)	種利振興事業費
	外出支援サービス事業	4,527	0	0	4,527	4,715	▲188	4,527	0	0	4,527	4,715	▲188	0	0	送迎ポリアンテナ費用弁償、人件費、福祉手帳用紙費、車両維持費(ガソリン代、車検料、保険料、修繕料等)	区委託料、利用料
子育て支援事業管理区分	移出サービス事業	3,813	0	0	3,813	3,955	▲142	3,813	0	0	3,813	3,955	▲142	0	0	送迎ポリアンテナ費用弁償、人件費、福祉手帳用紙費、車両維持費(ガソリン代、車検料、保険料、修繕料等)	区委託料、利用料
	移送サービス事業	714	0	0	714	760	▲46	714	0	0	714	760	▲46	0	0	子育てサービスセンター事業費	共同募金 市社協補助金
種利振興事業管理区分	合 計	1,505	0	0	1,505	1,399	106	1,505	0	0	1,505	1,399	106	0	0	あらしんセンター事業費、事務費	共同募金
	交通遊玩推進事業	324	0	0	324	335	▲11	324	0	0	324	335	▲11	0	0	あらしんセンター事業費、事務費	共同募金
都筑福祉基金管理区分	合 計	7,275	0	528	7,803	3,944	3,859	7,275	0	528	7,803	3,944	3,859	0	0	交通遊玩推進事業	都筑福祉基金
	交通遊玩推進事業	100	0	0	100	100	0	100	0	0	100	100	0	0	0	交通遊玩推進事業	都筑福祉基金
都筑福祉基金管理区分	つづき あい基金運営事業	2,000	0	528	2,528	2,000	528	2,000	0	528	2,528	2,000	528	0	0	つづき あい基金運営事業	都筑福祉基金
	つづき ふれあい助成金事業	5,175	0	0	5,175	5,175	0	5,175	0	0	5,175	5,175	0	0	0	つづき ふれあい助成金	都筑福祉基金
都筑福祉基金管理区分	合 計	101	0	4,517	4,618	6,514	▲1,896	2,396	2,222	0	4,618	6,414	▲1,796	0	0	助成金、基金積立、市場等購入	都筑福祉基金
	合 計	66,298	8,000	27,157	101,455	92,226	9,229	71,137	10,222	20,087	101,455	92,126	9,329	0	0		

社会福祉法人

横浜市都筑区社会福祉協議会

〒224-0006

横浜市都筑区荏田東4-10-3

港北ニュータウンまちづくり館内

電話：045-943-4058

FAX：045-943-1863

E-mail：info@tsuzuki-shakyo.jp

かけはし都筑

